

平成29年度 小矢部市議会 議会報告会

平成29年6月24日（土）

次 第

1. 開会挨拶
2. 議員紹介
3. 常任委員会・特別委員会報告
 - ①総務常任委員会
 - ②産業建設常任委員会
 - ③民生文教常任委員会
 - ④公共施設再編特別委員会
 - ⑤交通対策特別委員会
4. 質疑応答及び意見交換
5. 閉会挨拶

議会の構成

小矢部市議会議員 委員会構成

平成29年3月23日現在

議長	中西正史
副議長	中田正樹

総務常任委員会委員	委員長	福島正力	副委員長	中野留美子
	中田正樹	石田義弘	嶋田幸恵	
民生文教常任委員会委員	委員長	吉田康弘	副委員長	加藤幸雄
	義浦英昭	中西正史	砂田喜昭	宮西佐作
産業建設常任委員会委員	委員長	藤本雅明	副委員長	山室秀隆
	白井 中	沼田信良	尾山喜次	
議会運営委員会委員	委員長	沼田信良	副委員長	福島正力
	義浦英昭	吉田康弘	藤本雅明	石田義弘
公共施設再編特別委員会委員	委員長	石田義弘	副委員長	福島正力
	中野留美子 砂田喜昭	加藤幸雄	藤本雅明	中田正樹 嶋田幸恵
交通対策特別委員会委員	委員長	沼田信良	副委員長	吉田康弘
	山室秀隆	義浦英昭	白井 中	尾山喜次 宮西佐作

総務常任委員会

小矢部市議会



平成29年度 小矢部市予算

予算総額 **234億3,602万円**



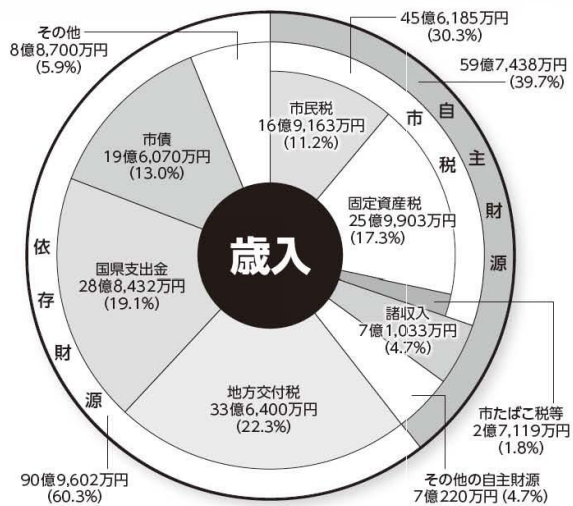
平成29年度小矢部市予算が、市議会3月定例会で決定しました。

平成29年度予算は、北陸新幹線そしてアウトレットモールの開業効果を持続発展させ、さらなる賑わいの創出を目指し、小矢部市がさらに大きく躍進する大切な年と位置づけ、「さらなる躍進 おやべの魅力ふくらむ積極予算」として編成しました。

一般会計、6つの特別会計、水道事業会計をあわせた予算総額は234億3,602万円となり、前年度に比べ5億2,084万円(2.3%)の増となります。

一般会計予算 **150億7,040万円** 前年度比3.4%の増

前年度に比べ4億9,190万円(3.4%)の増となり、第6次総合計画後期実施計画に掲げられた事業に加え、地方創生推進交付金事業をはじめ、とやま呉西圏域都市圏ビジョン連携事業、アウトレットモール活用推進事業、さらには石動駅周辺整備事業など大型事業を着実に実施する過去最大の予算規模となりました。



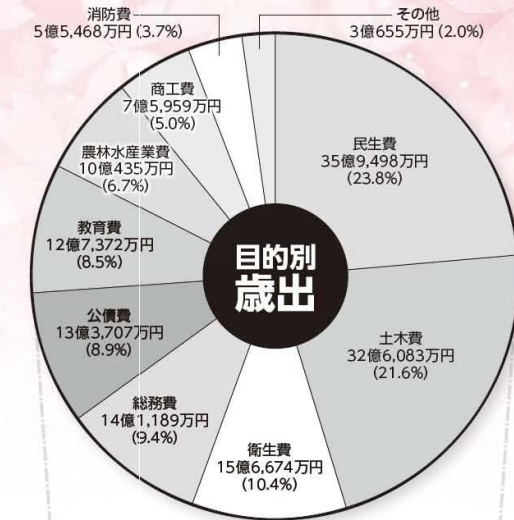
一般会計 歳入

歳入では、28年度の実績見込みを勘案し、市税全体では1億1,198万円の増額となります。加えて、地方交付税は、国の地方財政計画等に基づく試算により7,900万円の増額となります。

また、実質的な地方交付税である臨時財政対策債は減額(△1,000万円)となりますが、石動駅周辺整備事業などの大型事業の実施により、国庫補助金が2億4,161万円増額しています。一方、一般財源の不足を補うために財政調整基金から2億8,000万円を繰り入れます。

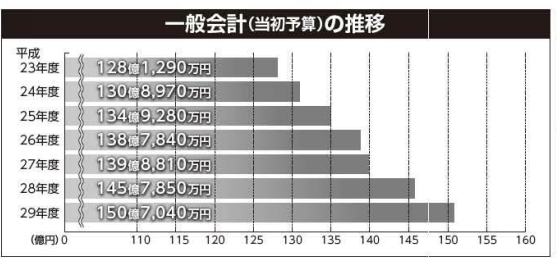
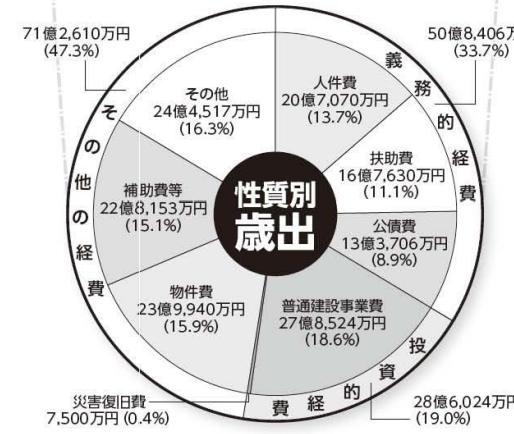
一般会計 歳出

歳出では、継続費を設定して、南北自由通路や駅舎等の整備を進めている石動駅周辺整備事業など大型事業の実施により投資的経費が増(+2億5,677万円+9.9%)となるほか、障害者自立支援給付費の増加などにより扶助費が増(+3億1,979万円+23.6%)となります。また、一部事務組合負担金の増加などにより補助費等が増(+6,759万円+3.1%)となります。一方、民間保育所運営費(保育給付費制度の変更)や賦課徴収事務費(不動産鑑定委託費)の減に伴い、物件費が減(△1億3,627万円△5.4%)となります。



用語の解説

- 義務的経費**
支出が義務づけられ任意に削減できない経費(人件費など)
- 投資的経費**
その経費の効果が市の資本形成に向けられ、将来的に残る施設や道路などの事業経費(普通建設事業費など)
- 扶助費**
生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基づくほか、こども医療費の助成など生活を維持するために支出される経費
- 公債費**
市債の返済などに必要な経費
- 物件費**
人件費、扶助費、補助費等以外の市が支出する消費的性質の経費の総称(賃金、旅費、光熱水費、事務経費、委託料、リース料など)
- 補助費等**
負担金、補助および交付金や保険料など



市民1人当たりの予算額(一般会計)
491,709円
※4月1日現在 人口 30,649人

予算に関する問い合わせ
財政課
☎ 67-1760 内線 223, 224



水道事業会計予算

10億1,122万円
前年度比14.3%の減
公営企業の水道事業は、収益(水道使用料等)をもって経費にあてることから、企業会計方式で経理します。

特別会計	金額 (万円)	前年度比 (%)
公共用地先行取得事業	1億4,850万円	(3.2%減)
国民健康保険事業	33億2,380万円	(6.8%減)
後期高齢者医療事業	8億7,950万円	(7.4%増)
下水道事業	27億50万円	(16.3%増)
農業集落排水事業	1億7,590万円	(4.3%増)
東部産業団地事業	1億2,620万円	(0.9%減)

平成29年度 予算の概要

会計区分		平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	増減額 (A-B)	増減率 %
一	一般会計	150億7040万円	145億7850万円	4億9190万円	3.4
特別会計	公共用地先行取得事業特別会計	1億4850万円	1億5340万円	△490万円	△ 3.2
	国民健康保険事業特別会計	33億2380万円	35億6580万円	△2億4200万円	△ 6.8
	後期高齢者医療事業特別会計	8億7950万円	8億1870万円	6080万円	7.4
	下水道事業特別会計	27億50万円	23億2210万円	3億7840万円	16.3
	農業集落排水事業特別会計	1億7590万円	1億6870万円	720万円	4.3
	東部産業団地事業特別会計	1億2620万円	1億2740万円	△120万円	△ 0.9
	計	73億5440万円	71億5610万円	1億9830万円	2.8
水道事業会計	10億1122万円	11億8058万円	△1億6936万円	△ 14.3	
合計		234億3602万円	229億1518万円	5億2084万円	2.3

※ 平成29年度一般会計予算額は、150億7,040万円で、前年度に比べ4億9,190万円(3.4%)の増となりました。各特別会計と水道事業会計をあわせた予算総額は234億3,602万円で、前年度比2.3%の増となります。歳入では、固定資産税や市民税について、昨年度に引き続き北陸新幹線やアウトレットモール開業に伴う増収が見込まれるため、一般財源は前年比2億1419万円の増となります。また、石動駅周辺整備事業の建設が本格化することに伴い、財源として国庫支出金・市債の増額が見込まれます。「魅力・安心・充実 しあわせ おやべ」の更なる実現に向けて、各種施策を積極的に展開していきます。

(参考) 一般会計の財源内訳

一般会計の財源内訳		平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	増減額 (A-B)	増減率 %
特定財源	国・県の支出金	28億8432万円	27億286万円	1億8146万円	6.7
	市債(市の借入金)	14億7070万円	13億7830万円	9240万円	6.7
	その他の財源	11億238万円	10億9853万円	385万円	0.4
一般財源(市税等)		96億1300万円	93億9881万円	2億1419万円	2.3

平成29年度の予算配分

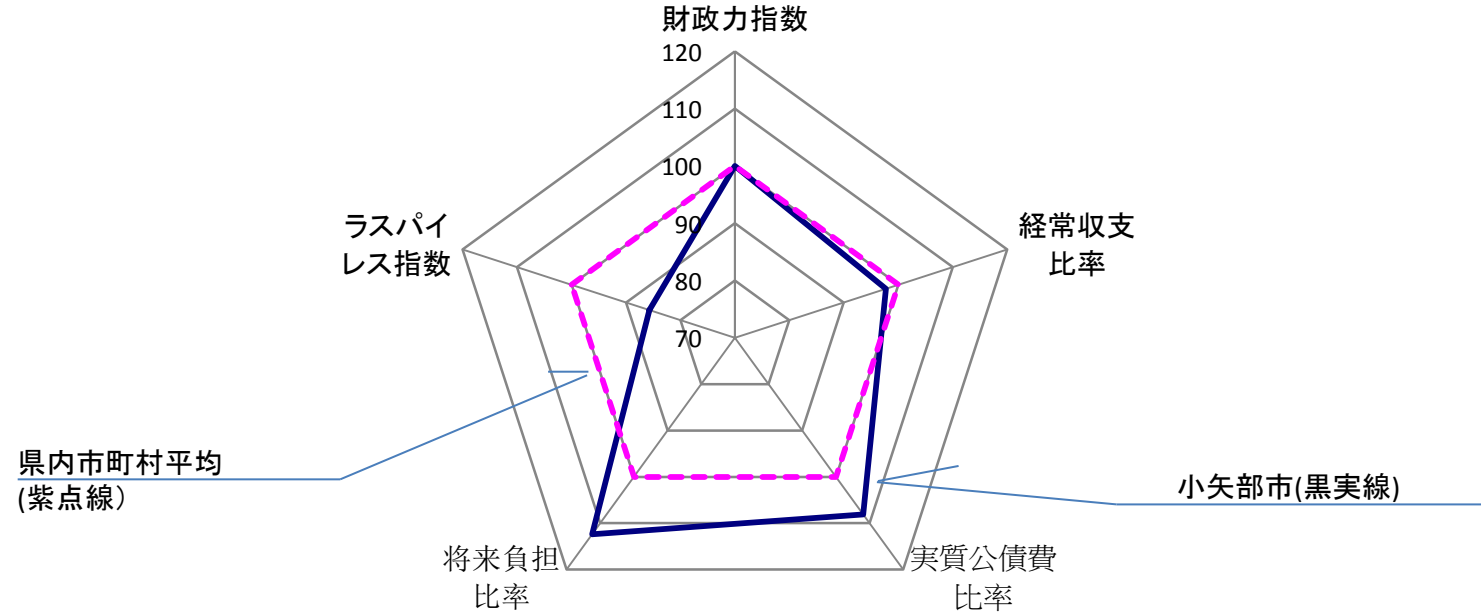
区 分	平成29年度①	平成28年度②	増減額 ①－②	構成比 %
議 会 費	1億7885万円	1億8562万円	△677万円	1.2
総 務 費	14億1189万円	14億8233万円	△7044万円	9.4
民 生 費	35億9498万円	34億1649万円	1億7849万円	23.8
衛 生 費	15億6674万円	15億6368万円	306万円	10.4
労 働 費	2270万円	2248万円	22万円	0.2
農 林 水 産 業 費	10億435万円	8億6224万円	1億4211万円	6.7
商 工 費	7億5959万円	7億6851万円	△892万円	5.0
土 木 費	32億6083万円	30億3037万円	2億3046万円	21.6
消 防 費	5億5468万円	5億4544万円	924万円	3.7
教 育 費	12億7372万円	13億1113万円	△3741万円	8.4
災 害 復 旧 費	7500万円	7500万円	0万円	0.5
公 債 費	13億3707万円	12億8521万円	5186万円	8.9
予 備 費	3000万円	3000万円	0万円	0.2
合 計	150億7040万円	145億7850万円	4億9190万円	100.0

平成29年度の収入内訳

歳入	(単位:千円)		区分	平成29年度
	平成29年度			
市債	1,960,700		市税	4,561,848
県支出金	947,621		分担金等	115,879
国庫支出金	1,936,700		使用料等	185,333
交通安全対策特別交付金	7,000		財産収入	89,164
地方交付税	3,364,000		繰入金等	311,821
地方特例交付金	10,000		諸収入	710,334
自動車取得税交付金	36,000		地方譲与税	170,000
ゴルフ場利用税交付金	25,000		その他の交付金等	717,000
地方消費税交付金	590,000		地方交付税	3,364,000
株式等譲渡所得割交付金	16,000		国庫支出金	1,936,700
配当割交付金	27,000		県支出金	947,621
利子割交付金	6,000		市債	1,960,700
地方譲与税	170,000		合計	15,070,400
諸収入	710,334			
繰越金	10	繰入金等		
繰入金	311,601		自主財源	5,974,379
寄附金	210		依存財源	9,096,021
財産収入	89,164		合計	15,070,400
使用料及び手数料	185,333			
分担金及び負担金	115,879			
市税	4,561,848			
	15,070,400			

小矢部市の財政状況

【県内他市との比較(県内市町村平均を100とした場合の小矢部市の水準)】



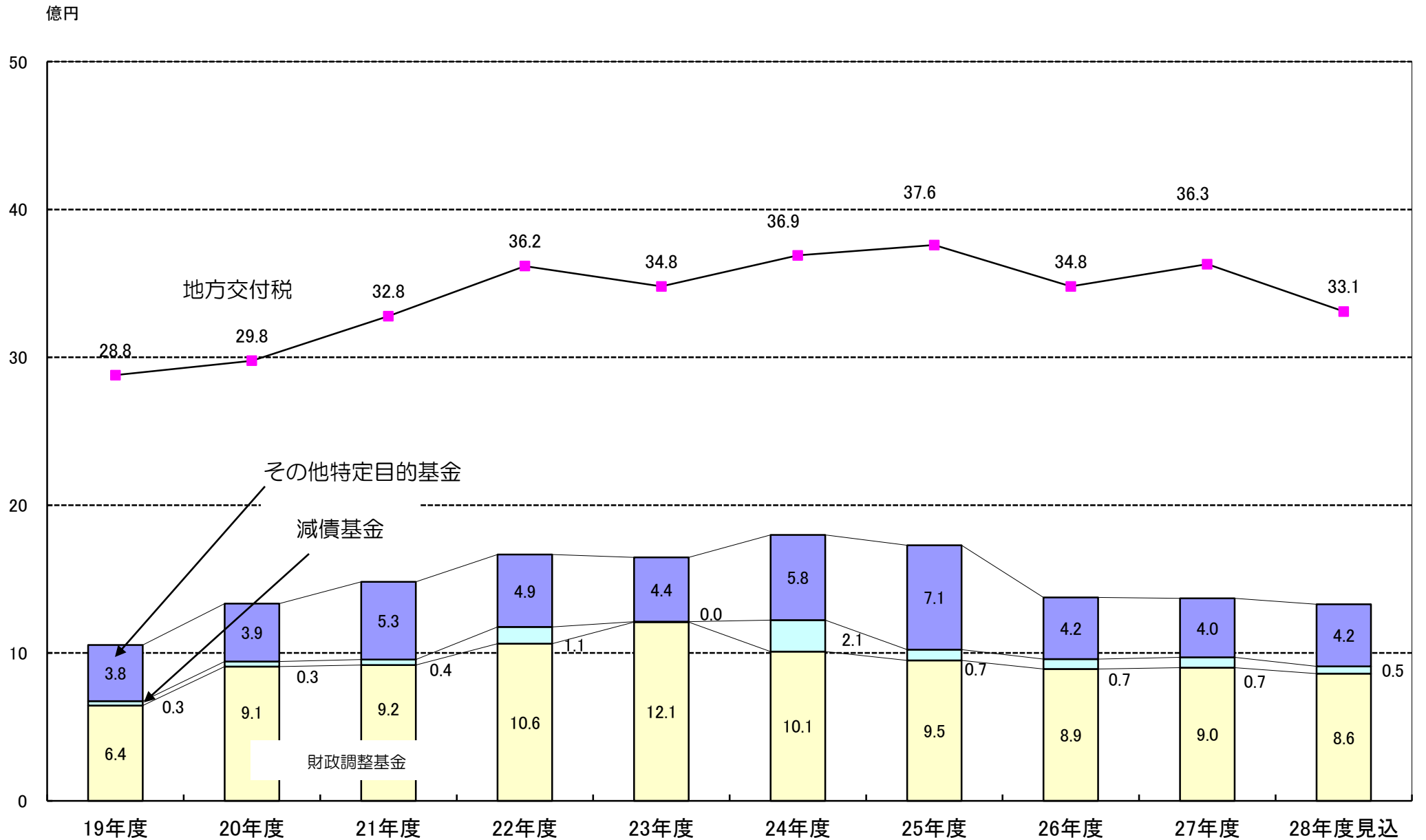
【財政指標の比較表】

	財政力指数	経常収支比率(%)	実質公債費比率(%)	将来負担比率(%)	ラスパイレース指数
小 矢 部 市	0.55	83.0	14.3	164.4	92.6
全 国 市 町 村 平 均	0.50	90.0	7.4	38.9	※99.1
富 山 県 市 町 村 平 均	0.55	83.8	12.1	113.1	96.8

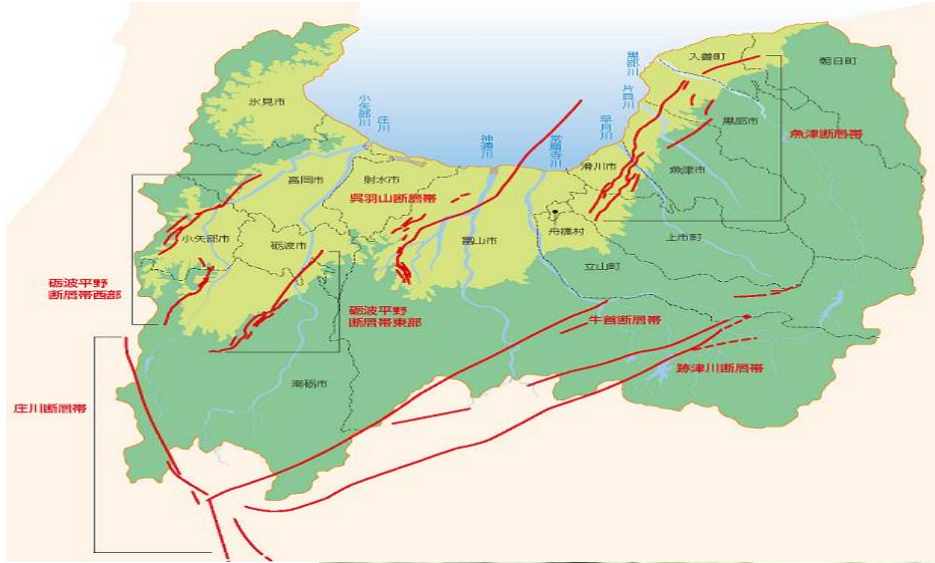
※ 平成27年度普通会計決算に基づく指標です。

※ ラスパイレース指数は、平成28年度総務省及び富山県が公表した数値。ただし、※の数値は全国市平均です。

小矢部市の基金残高



活断层分布图(県内、石動断层)



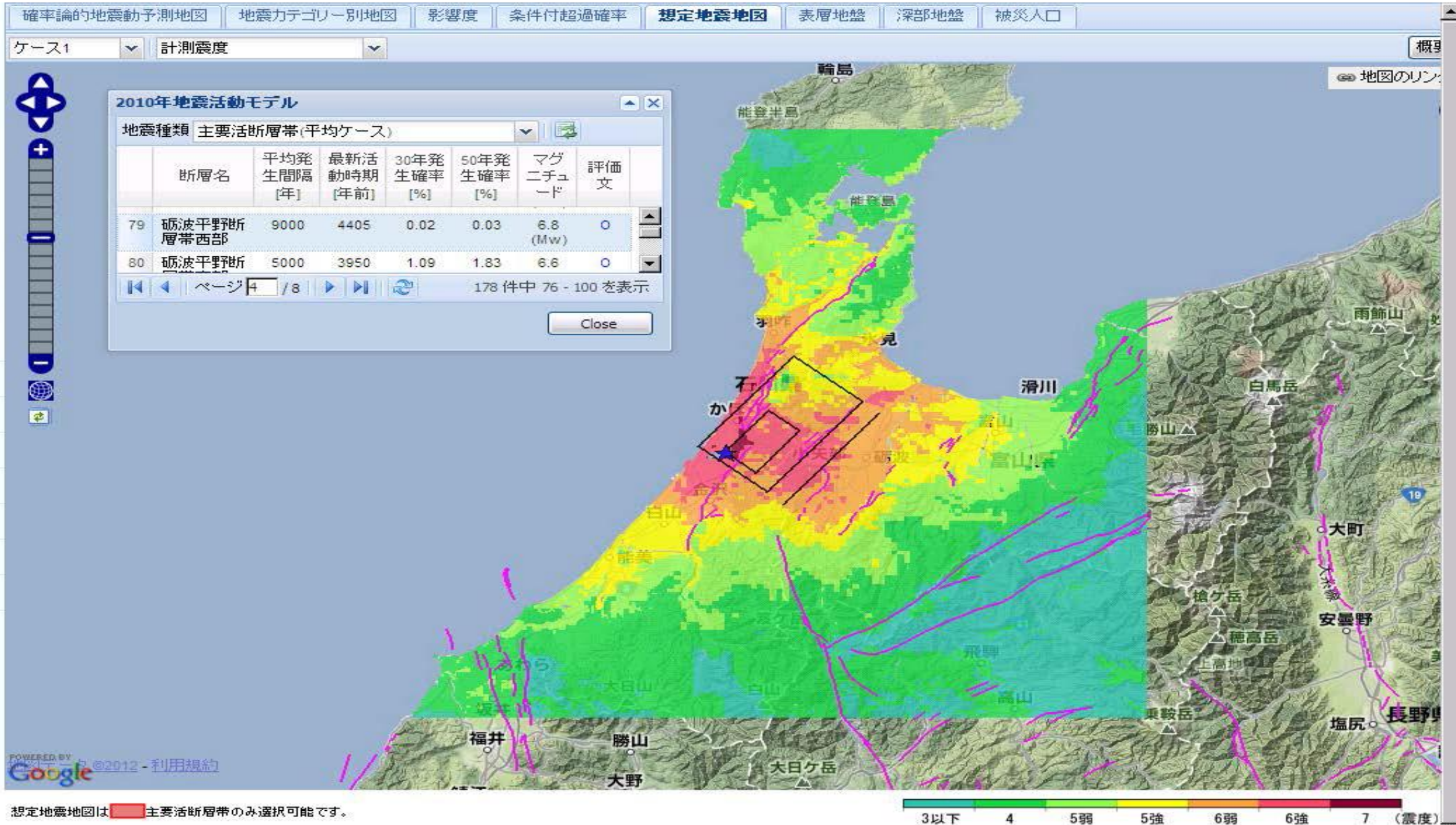


図3.1.16 砺波平野断層帯西部による想定震度（地震ハザードステーション）2）による。

○過去の地震発生

県内では、1933年の能登半島の地震（M6.0）や「平成19年（2007年）能登半島地震」（M6.9）、「平成19年（2007年）新潟県中越沖地震」（M6.8）などのように隣接する県の陸域で発生する地震によっても被害を受ける場合があります。1964年の「新潟地震」（M7.5）や「昭和58年（1983年）日本海中部地震」（M7.7）では、検潮所で津波が記録されていますが、数十cm以下であり、特に被害はありませんでした。

○将来の地震発生の可能性

≪砺波平野断層帯西部≫

地震の規模： M7.2程度

地震発生確率： 30年以内に、ほぼ0%～2% もしくはそれ以上

地震後経過率： 0.2～1.2 もしくはそれ以上

平均活動間隔： 約6000年～12000年 もしくはそれ以下

最新活動時期： 約6900年前～1世紀

○地震時の時

地震が発生したとき、被害を最小限におさえるには、一人ひとりがあわてずに適切な行動をすることが極めて重要です。そのためには、みなさんが地震について関心を持ち、いざというときに落ちついて行動できるよう、日頃から地震の際の正しい心構えを身につけておくことが大切です。

産業建設常任委員会

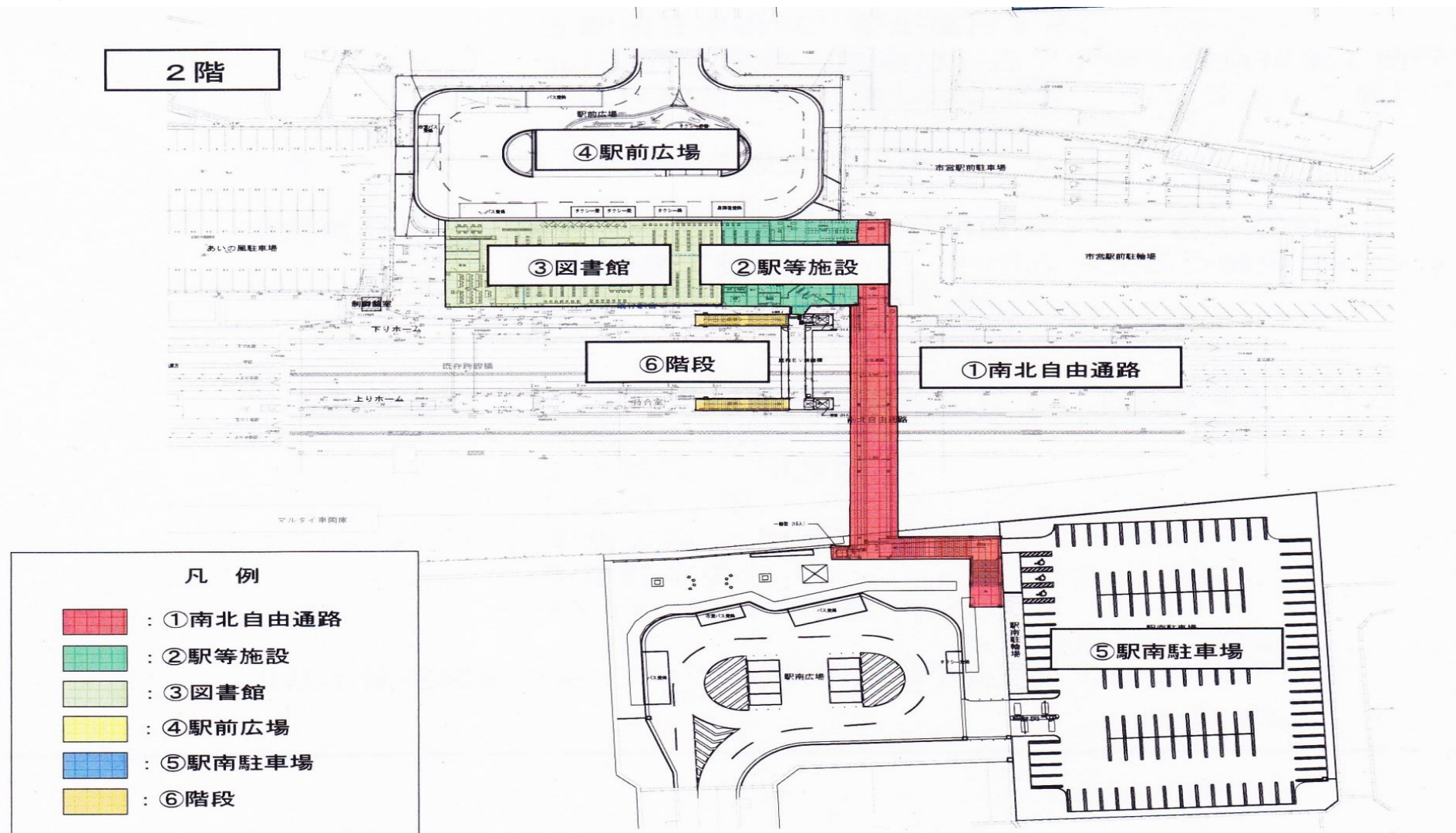
小矢部市議会



石動駅施設及び南北自由通路建築工事委託契約の締結

契約相手: あいの風とやま鉄道株式会社

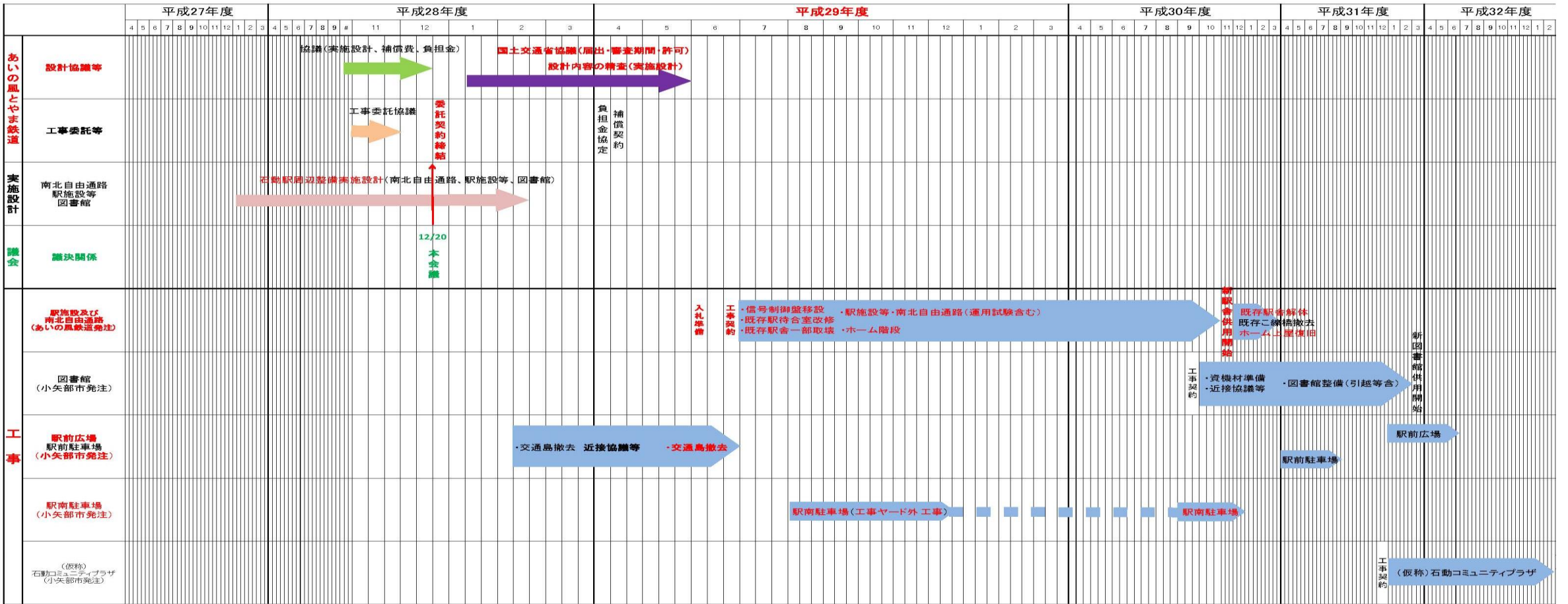
契約金額: 15億1千4百万円



石動駅周辺整備事業の今後のスケジュール

■石動駅周辺整備事業スケジュール

平成29年6月



石動駅周辺整備今後の予定

7月以降 南北自由通路、石動駅舎建築工事が始まります。

■石動駅・市立図書館合築施設

メルヘンの街おやべをつなぐ 新たな交通結節点として再構築します





現代の小矢部の特徴であるメルヘン建築(トンガリ屋根)と、古来から小矢部に根付く埴生護国八幡宮拝殿の特徴的な大屋根のシルエットを融合させ、新しい小矢部のシンボルを創出します。

人の動線部分を小矢部川の大らかな流れに見立て、ガラス面で表現します。北側の立面デザインを反転させることで南北の統一感を持たせることができます。



北側立面

南側立面

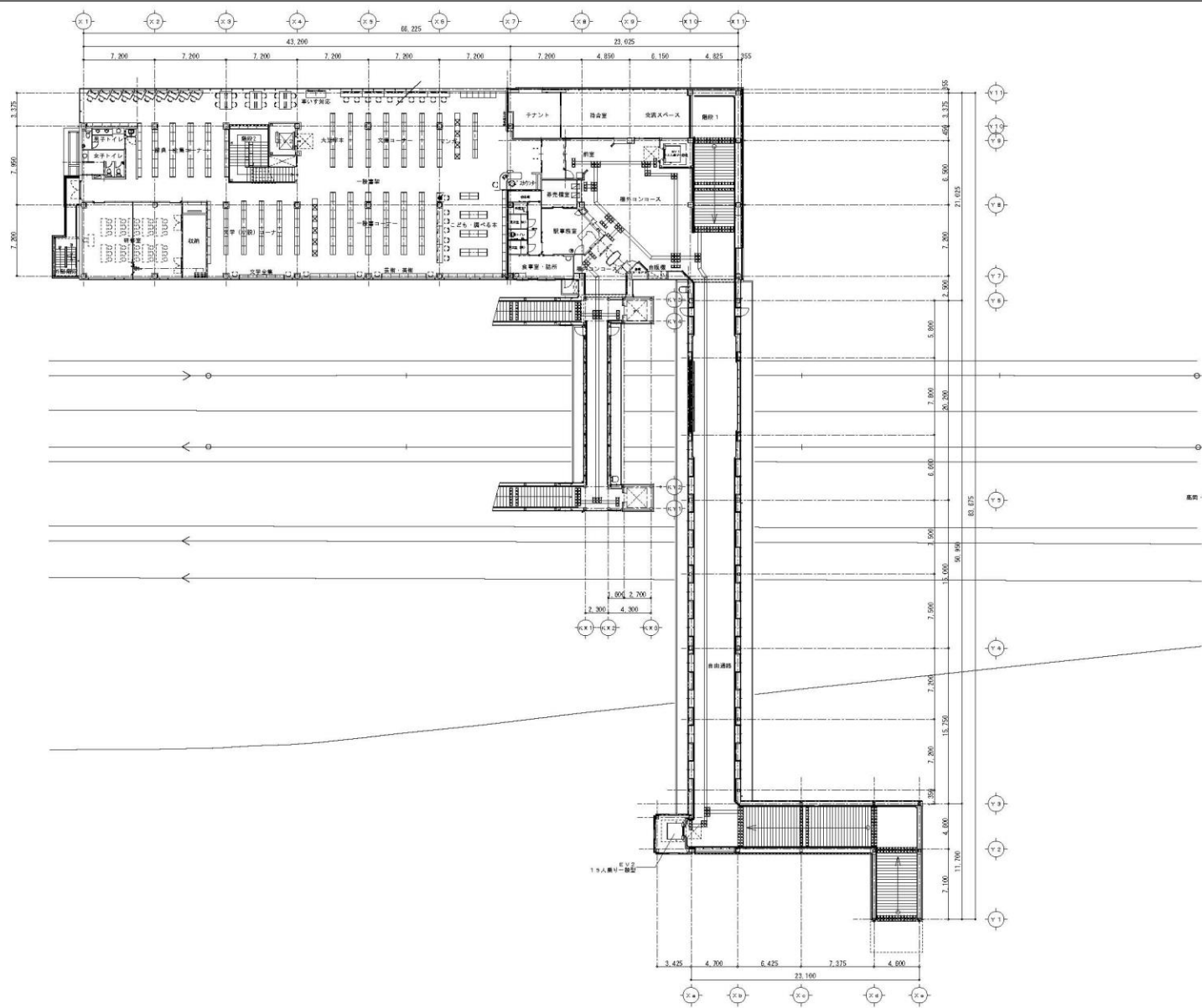
花が溢れているプラザは誰でも気軽に憩うことや待合に利用できる空間です。

トイレ出入口の形状は、メルヘンの街おやべを象徴するアーチ型です。

04 自由通路南側 デザインイメージ

← 東向き

→ 西向き



特記	

石動駅周辺整備全体平面図 [2階]

設計番号 027-0797

工 号	石動駅周辺整備実施設計	NO
図 号	2階平面図	NO
SCALE	A1 : 1/200 A3 : 1/400	

産業建設常任委員会報告

稲葉山中長期ビジョン計画について

II. 稲葉山が目指すもの

- ◎稲葉山牧場の「経営基盤の自立」と「役割・機能の再構築」
- ◎「稲葉メルヘン牛」のブランド展開による地域の振興
- ◎稲葉山周辺の「観光機能の充実」
- ◎稲葉山の「基盤整備」

III. 稲葉山牧場の経営基盤の自立と役割・機能の再構築

1. 経営基盤の自立

(1) 稲葉山牧場の概要

敷地面積	約80ha	(草地54ha、建物等その他敷地26ha)
飼養頭数	297頭	(肉用牛281頭、預託乳用牛16頭)
肉用牛出荷頭数	75頭	(平成27年度実績)

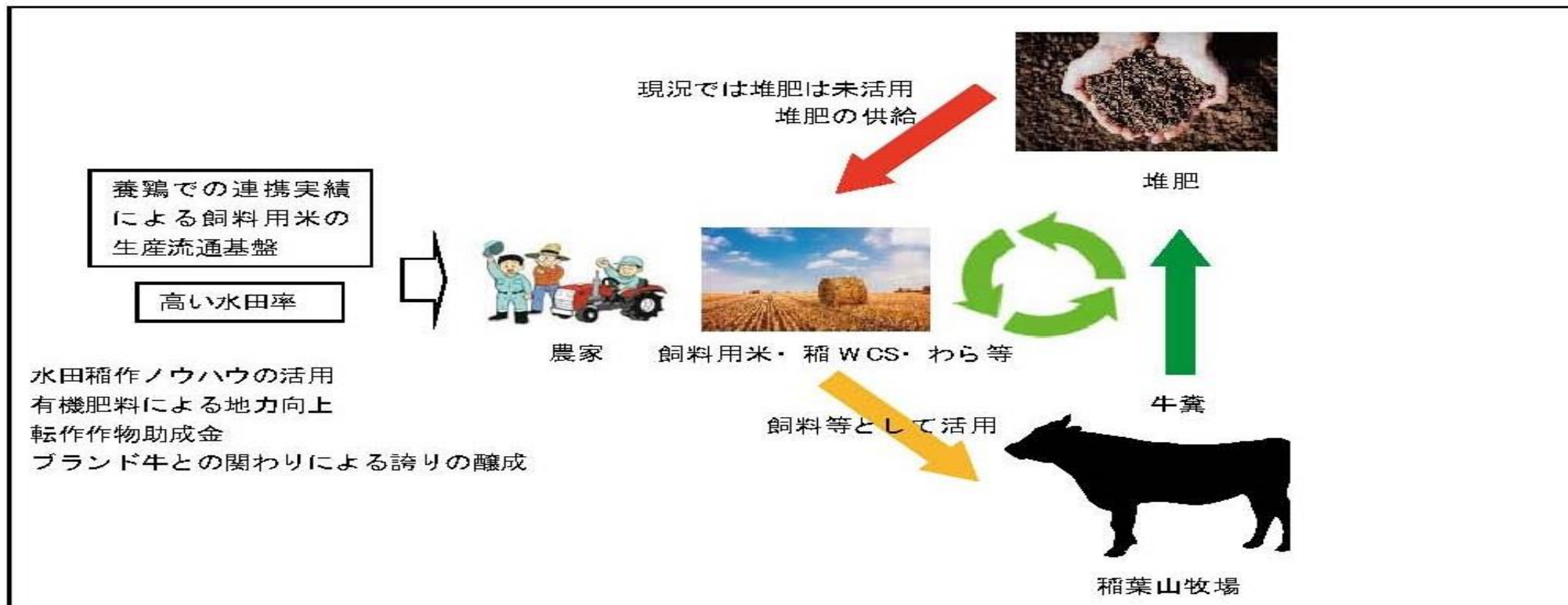
産業建設常任委員会報告

稲葉山中長期ビジョン計画について

2. 稲葉山牧場が担う新たな役割

(1) 循環型農業の「かなめ」としての稲葉山牧場

- ・肉用牛のふんを堆肥に加工し、堆肥で穀物を育て、穀物を再び家畜の飼料とする有機資源の「循環型システム」を稲葉山牧場を核として作り、地域の農業全体を関連付けて好循環を作り出し、持続可能な農業と農業システム全体の品質向上につなげていく。



産業建設常任委員会報告

稲葉山中長期ビジョン計画について

2. 経営基盤の自立のために

稲葉山の新たな役割の実践と共に経営面での健全化を図り、肉用牛の肥育に際して、購入飼料に比べ割安な地元産飼料用米への転換を進めることによる飼料費用の軽減、牛舎施設などの再配置や老朽化に伴う施設更新などによる作業効率化を図る。

現状から飼養規模を拡大させ、規模拡大による設備や作業の効率化により採算性の向上を図り、一般会計からの繰り入れなどを伴わない自立した収支を目指す。

■目標：年間出荷頭数 75頭 → 110頭 (H40年度)

3. 周辺観光施設の整備

多くの人々が気軽に訪れ、豊かな自然環境や小動物とふれあうことができる公園施設として整備し、交流人口の増加を図る。

ただし、牧場施設に近接しているので、防疫面に配慮した整備内容とする。

4. 稲葉山の基盤整備

上記の目標のため、基盤施設である道路、上水道施設などの整備を図り利便性の向上を図る。

産業建設常任委員会報告

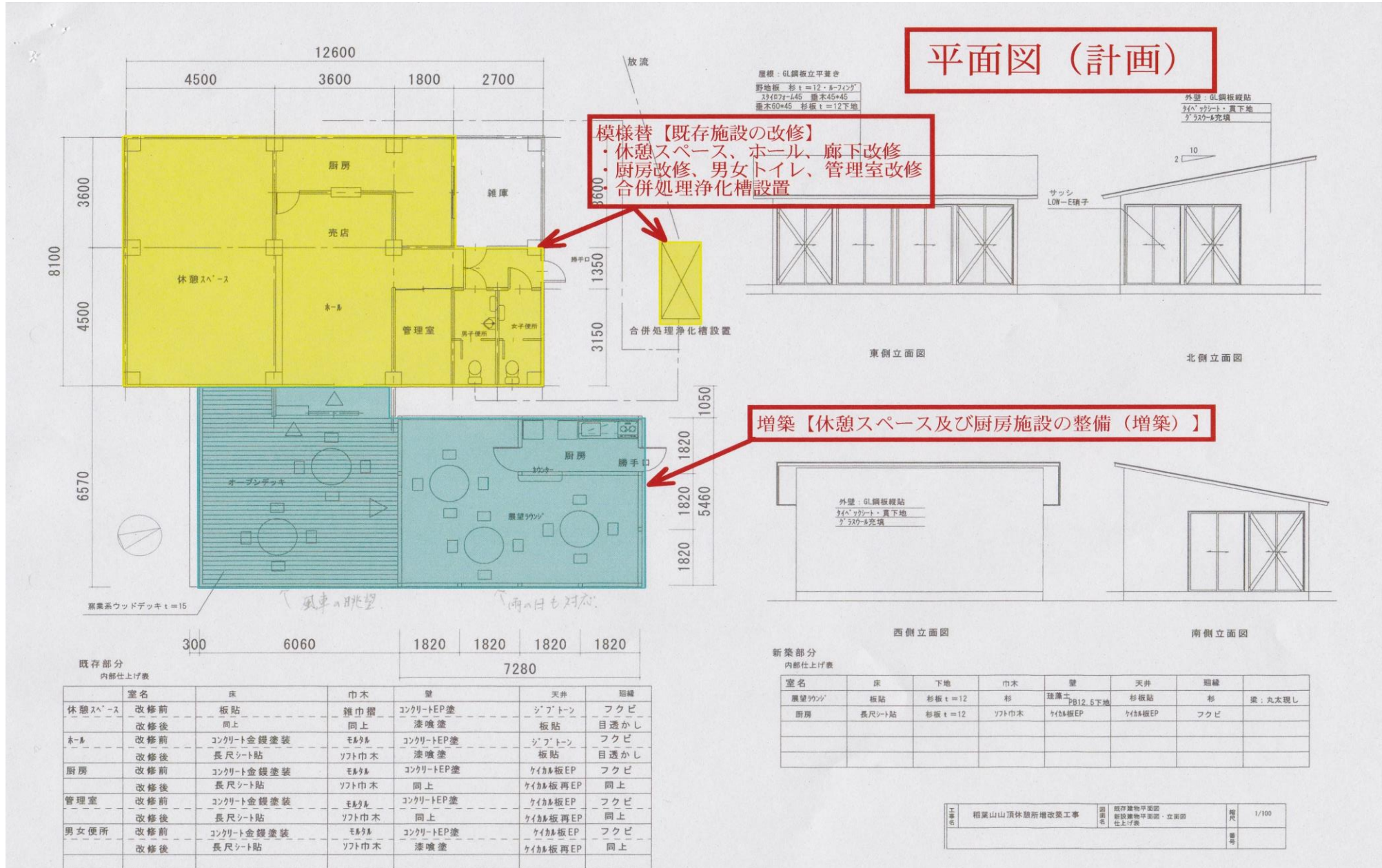
稲葉山中長期ビジョン計画について



稲葉山山頂周辺整備計画図

森林総合利用施設管理費

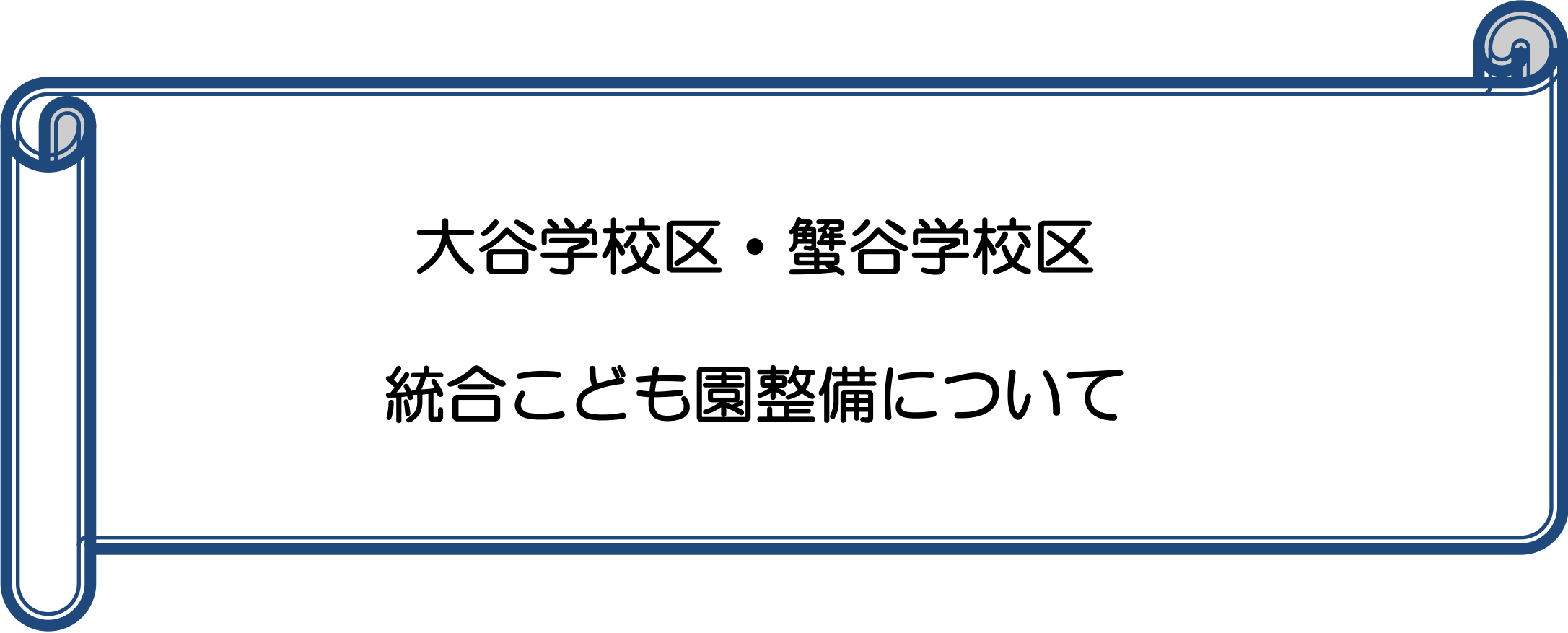
32,400千円（稲葉山山頂休憩所リノベーション事業）



民生文教常任委員会

小矢部市議会





大谷学校区・蟹谷学校区

統合こども園整備について

現在の小矢部市内における保育所・認定こども園の主なサービス

区分	施設名	定員	開所時間	延長 保育	乳児 保育	土曜 保育	一時 預かり	休日 保育	病児保育		
									体調不良児	病後児	
保育所	公立	埴生保育所	80	7:00~18:00	18:00~ 19:00	○					
		松沢保育所	88	7:00~18:00	18:00~ 19:00	○					
		藪波保育所	90	7:00~18:00	18:00~ 19:00	○					
		正得保育所	70	7:00~18:00	18:00~ 19:00	○					
		荒川保育所	80	7:00~18:00	18:00~ 19:00	○					
		北蟹谷保育所	35	7:30~17:15							
		水島保育所	45	7:30~17:15							
		東蟹谷保育所	40	7:30~17:15							
		若林保育所	40	7:30~17:15							
認定こども園	私立	石動きらりこども園	120	7:00~18:00	18:00~ 19:00	○	○	○			
		石動青葉保育園	125	7:00~18:00	18:00~ 20:00	○	○	○		○	
		石動西部こども園	155	7:00~18:00	18:00~ 20:00	○	○	○	○	○	○
		津沢こども園	140	7:00~18:00	18:00~ 20:00	○	○	○	○	○	

保育所・認定こども園の入所(園)児童数

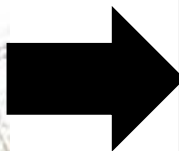
平成29年4月1日現在

		利用定員	全児童	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
公立	埴生保育所	80	53	4	11	9	8	11	10
	松沢保育所	88	86	5	10	13	19	21	18
	北蟹谷保育所	35	16	0	2	5	5	1	3
	水島保育所	45	34	0	2	4	13	8	7
	藪波保育所	90	66	1	6	17	14	17	11
	東蟹谷保育所	40	41	0	6	4	8	11	12
	正得保育所	70	56	2	12	11	9	4	18
	荒川保育所	80	48	1	9	9	7	13	9
	若林保育所	40	22	0	2	2	6	5	7
	石動きらりこども園	120	71	1	13	11	11	18	17
小 計		688	493	14	73	85	100	109	112
私立	石動青葉保育園	125	125	2	27	18	22	30	26
	石動西部こども園	155	155	2	28	31	28	29	37
	津沢こども園	140	140	1	19	23	34	33	30
	小 計		420	420	5	74	72	84	92
合 計		1108	913	19	147	157	184	201	205

3歳未満児の入所(園)児童数が増加傾向にあります。

建設予定地(大谷学校区統合こども園)

- ①所在地 小矢部市野寺地内
- ②取得予定面積 約8,000㎡
- ③借用予定面積 約3,000㎡（北陸中央病院より）
- ④選定理由
 - 病児保育等で連携する北陸中央病院に隣接しています。
 - 兼用する北陸中央病院の進入口（県道藤森岡線）は、右折車線が設けられる構造であり、送迎時の渋滞緩和が見込まれます。



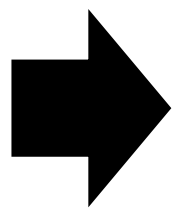
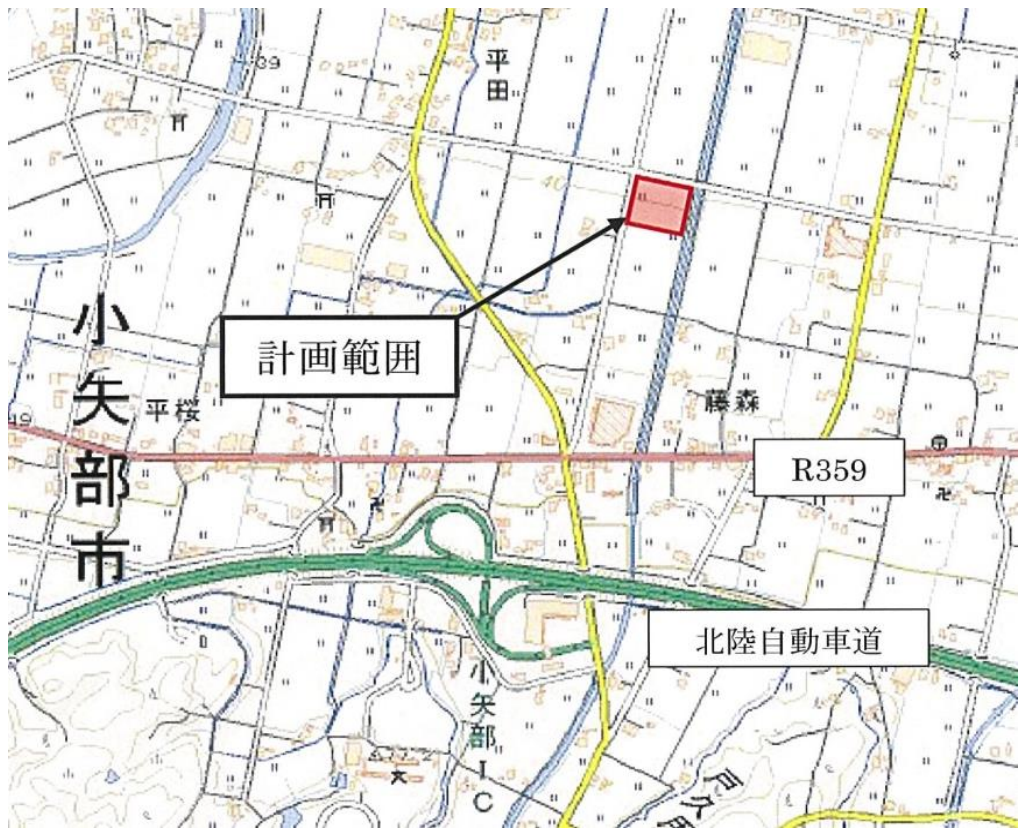
建設予定地(蟹谷学校区統合こども園)

- ①所在地
- ②取得予定面積
- ③選定理由

小矢部市平桜地内

約8,500㎡

- 蟹谷学校区の概ね中央に位置します。
- 予定地は、市道埴生東蟹谷線と市道北一平田渋江線の交差するところで、一定の幅員を有しており、進入口を両方に設け、送迎時の渋滞緩和が見込まれます。
- 両市道は、藪波、東蟹谷、北蟹谷を結ぶ道路であり、県道藤森岡線や県道小矢部福光線、国道359号にも繋がっていることから、進入路が多い交通の便が良い場所と考えます。



施設の規模・整備方針(大谷学校区統合こども園)

(1) 利用見込み児童数について

大谷学校区統合こども園の利用見込み児童数は、今後とも3才未満児の利用人数が増加することが予想されることから、平成36年度末で273人と推計しています。

利用見込み児童数（最大値：赤字）は、統合こども園を利用可能な人数と捉え、部屋の広さや施設の規模を決定する人数とします。

年度 年齢	←統合前			統合後→						利用見込み児童数 (最大値)
	H28 年度当初	H29 年度当初	H30 年度当初	H31 年度末	H32 年度末	H33 年度末	H34 年度末	H35 年度末	H36 年度末	
0歳児	4	8	6	12	14	17	20	20	20	20
1歳児	20	30	25	27	27	31	34	42	42	42
2歳児	34	33	41	30	30	40	42	50	50	50
3歳未満児小計	58	71	72	69	71	88	96	112	112	112
3歳児	43	42	47	57	46	50	52	53	53	57
4歳児	52	43	41	47	58	53	52	54	54	58
5歳児	46	52	45	41	50	52	52	54	54	54
3歳以上児小計	141	137	133	145	154	155	156	161	161	169
合計	199	208	205	214	225	243	252	273	273	281
地区児童数	353	354	348	349	354	354	342	342	342	

※ 平成29年度以降は、利用見込み児童数。赤字は最大利用見込み児童数。

施設の規模・整備方針(蟹谷学校区統合こども園)

(1) 利用見込み児童数について

蟹谷学校区統合こども園の利用見込み児童数は、今後とも3才未満児の利用人数が増加することが予想されることから、平成36年度末で164人と推計しています。

利用見込み児童数（最大値：赤字）は、統合こども園を利用可能な人数と捉え、部屋の広さや施設の規模を決定する人数とします。

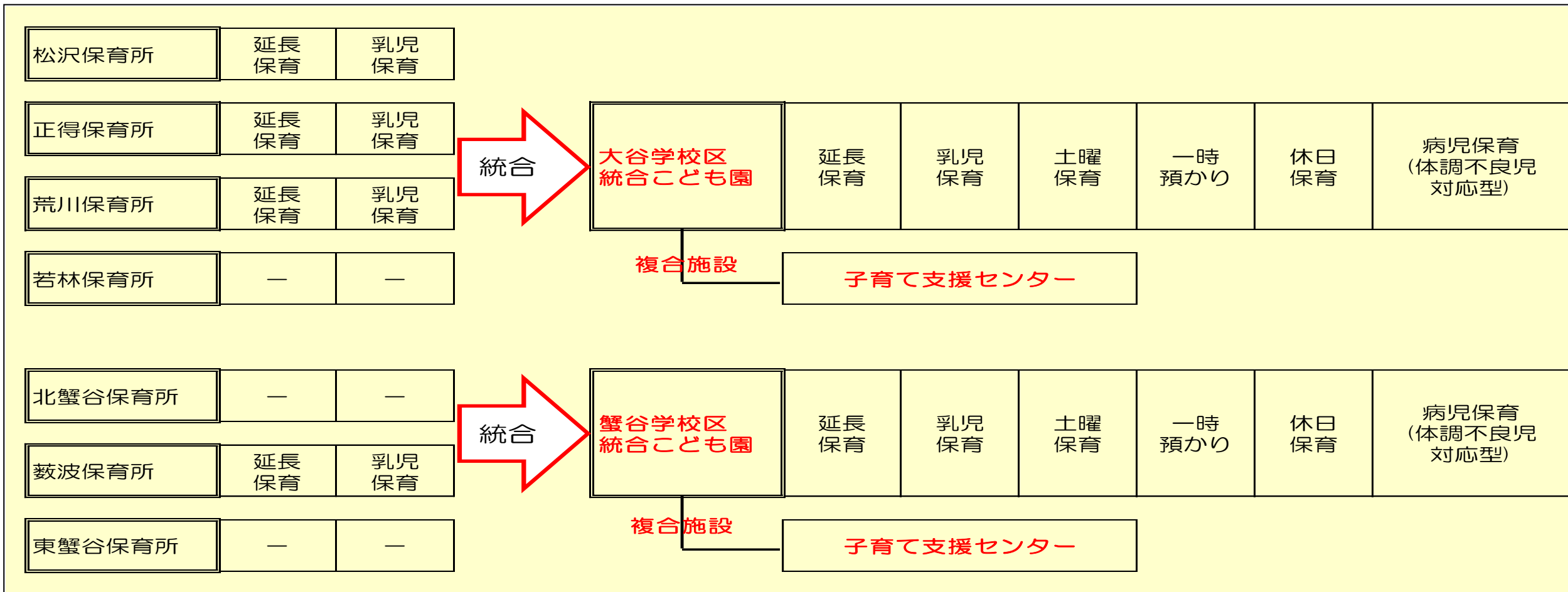
年度 年齢	←統合前			統合後→						利用見込み児童数 (最大値)	
	H28 年度当初	H29 年度当初	H30 年度当初	H31 年度末	H32 年度末	H33 年度末	H34 年度末	H35 年度末	H36 年度末		
0歳児	3	3	3	10	12	12	12	12	12	12	12
1歳児	16	15	14	24	25	25	25	25	25	25	25
2歳児	14	24	24	29	30	31	31	31	31	31	31
3歳未満児小計	33	42	41	63	67	68	68	68	68	68	68
3歳児	31	26	24	26	30	31	32	32	32	32	32
4歳児	27	30	25	26	26	30	31	32	32	32	32
5歳児	28	27	30	27	26	26	30	32	32	32	32
3歳以上児小計	86	83	79	79	82	87	93	96	96	96	96
合計	119	125	120	142	149	155	161	164	164	164	164
地区児童数	192	190	184	178	178	179	180	180	180	180	

※ 平成29年度以降は、利用見込み児童数。赤字は最大利用見込み児童数。

多様な保育サービスを提供する施設整備

統合こども園は、既存保育所で実施していた延長保育、乳児保育に加えて、土曜保育、一時預かり、休日保育を実施します。病児保育（病児対応型、病後児対応型）は、北陸中央病院において実施される予定であることから、統合こども園は、病児保育（体調不良児対応型）を実施します。

これらの新しい保育を適切に提供できるように、施設整備においては、必要な空間の確保を図ります。



施設の規模・整備方針

(2) 施設の整備方針

大谷学校区統合こども園の建設予定地は、公立学校共済組合北陸中央病院に隣接した田園地帯にあります。
蟹谷学校区統合こども園の建設予定地は、里山近くの田園地帯にあります。
両統合こども園は、この周辺環境及び地理的な特徴に配慮した施設として整備します。

① 敷地内配置計画について

- 敷地内は、園舎、子育て支援センター、車庫、防災備蓄倉庫、ゴミ置き場、グラウンド・園庭及び駐車場の配置を計画します。
- 大谷学校区の職員用駐車場は、北陸中央病院の駐車場を利用することから、徒歩による敷地への通路を計画します。
- グラウンド・園庭は、風向に注意し、園舎の風下に計画します。
- 蟹谷学校区は、市道に接する敷地は、交差点改良及び歩道新設等への対応、並びに交差点の安全確保を計画します。

② 構造計画等について

統合こども園は、園舎と子育て支援センターの複合施設とします。

園舎について

- 「外観」は、子どもたちが楽しく通園できるかわいい、メルヘン調であるがシンプルなデザインを計画します。
- 「階数」は「平屋」、「構造」は「木造」または「鉄骨造」、「屋根」は勾配屋根とします。
- 「延床面積」は、大谷学校区統合こども園を2, 800㎡以内、
蟹谷学校区統合こども園を1, 800㎡以内として計画します。

子育て支援センターについて

- 園舎の併設建物として計画します。
- 「延床面積」は、各々140㎡程度として計画します。

児童生徒数の推移

																												H29. 5. 1現在						
学校名	1学年				2学年				3学年				4学年				5学年				6学年				小計						合計			
	学級	児童生徒数	特支		学級	児童生徒数	特支		学級	児童生徒数	特支			学級	児童生徒数	特支		学級	児童生徒数	特支		学級	児童生徒数	特支		学級	児童生徒数	特別支援				学級	児童生徒数	
			知的	情緒			知的	情緒			肢体	知的	情緒			肢体	知的			情緒	学級			知的	情緒			肢体						
石動小学校	2	50	1	1	2	66		1	2	65		3		2	49	1	1		2	73	2		2	79	2		12	382	2	6	6	0	14	394
大谷小学校	2	56		1	2	57		1	2	64				2	52			2	2	62	1		2	58	1		12	349	3	2	2	2	15	355
東部小学校	1	18			1	8			1	19				1	16	1			1	22			1	19			6	102	1	1	0	0	7	103
蟹谷小学校	1	32	1		1	27			1	30		1		1	27				1	34	2		2	40	1	2	7	190	2	4	3	0	9	197
津沢小学校	2	44	1		2	42			2	36	1	1		2	42	2			2	42			1	37	1	1	11	243	2	5	2	0	13	250
合計	8	200	3	2	8	200	0	2	8	214	1	5	0	8	186	4	1	2	8	233	5	0	8	233	5	3	48	1,266	10	18	13	2	58	1,299
(前年同日)	8	199	0	1	8	219	1	4	8	188	3	1	2	8	237	4	0	0	8	234	4	3	8	245	3	1	48	1,322	10	15	10	2	58	1,349
石動中学校	3	97	1		3	97	2		3	112	2	1		\												9	306	2	5	1	0	11	312	
大谷中学校	2	66		1	2	66		1	3	82		1		\												7	214	1	0	3	0	8	217	
津沢中学校	2	43			2	43			1	37	1			\												5	123	1	1	0	0	6	124	
蟹谷中学校	1	34	2		1	35			1	33				\												3	102	1	2	0	0	4	104	
合計	8	240	3	1	8	241	2	1	8	264	3	2	0													24	745	5	8	4	0	29	757	
(前年同日)	9	241	2	1	8	262	3	2	7	249	4	0	0													24	752	6	9	3	0	30	764	
幼稚園名	3才				4才				5才				合計																					
石動幼稚園	2				4				4				10																					
合計	2				4				4				10																					
(前年同日)	5				4				6				15																					

※ 「特別支援」の学級数、児童数は外数である。

公共施設再編特別委員会

小 矢 部 市 議 会



公共施設等総合管理計画について

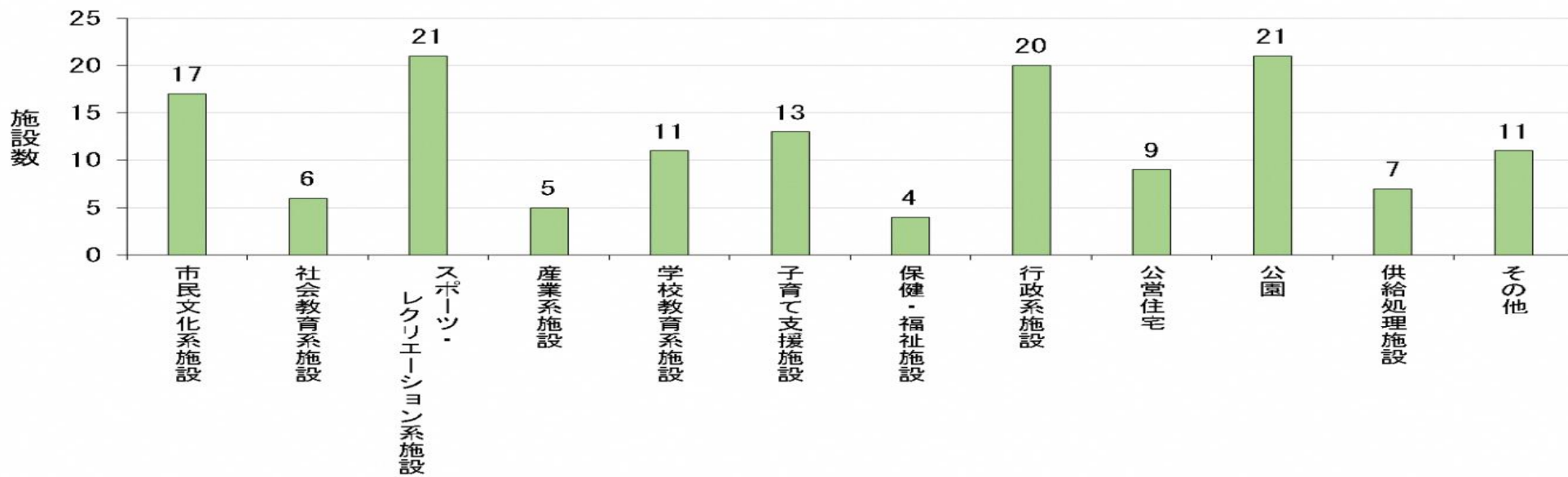
1. 公共施設等総合管理計画の策定の背景

- ①多くの公共施設等を住民福祉の向上や地域振興など市民のニーズに応える形で高度経済成長期に建設してきました。
- ②これらの施設は、建設から相当の年数を経過していることから、近い将来には、施設を持続的に安心して利用していくための維持修繕費が増高することに加え、大規模改修や建て替え時期を一斉に迎えることとなり、本市の財政に大きな負担となってくることが懸念されています。
- ③市では今後、進行することが見込まれる人口減少や少子高齢化の急速な進展、市民ニーズの多様化・高度化による利用需要の変化など、本市の公共施設等を取り巻く環境は、予想以上に厳しいものとなっています。
- ④このような背景から、これからの公共施設等のあり方を考え、いかにして公共施設マネジメントに取り組むかを、市民の皆さまとともに考える基礎資料として、昨年6月に市が所有する公共施設等の全体像と各用途別施設の現状分析をまとめた「小矢部市公共施設白書」を作成しました。

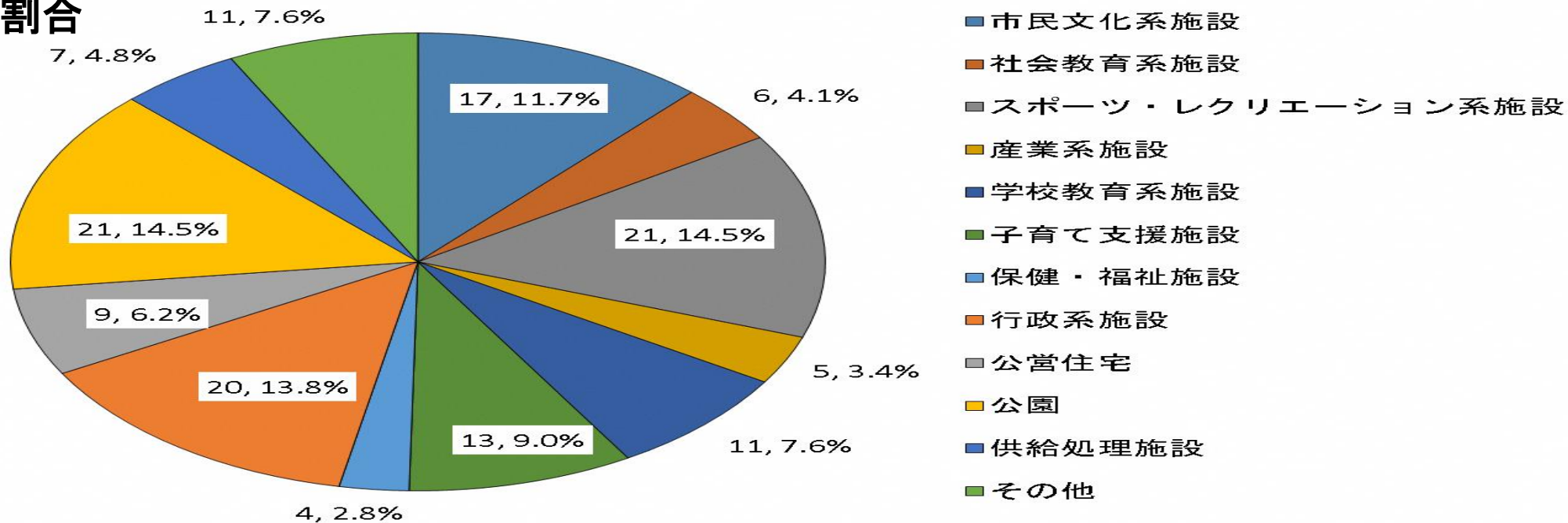
2.現公共施設の概要

会計名	大分類	中分類	小分類	施設数	棟数	延床面積 (㎡)
普通会計	市民文化系施設	集会施設	コミュニティセンター	1	1	431.00
			公民館	13	25	5,983.51
			その他集会施設	2	2	1,133.58
	社会教育系施設	文化施設	文化センター	1	11	10,479.00
			図書館	1	1	667.46
			博物館等	4	11	3,911.32
	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	博物館等	1	1	800.00
			体育館	7	9	10,072.34
			プール	1	1	191.00
			野球場	1	2	345.00
			テニス場	1	1	69.00
			ホッケー場	1	1	167.00
			陸上競技場	1	1	984.00
			その他スポーツ施設	3	5	3,433.76
			レクリエーション施設	1	3	64.00
			レクリエーション・観光施設	5	16	4,433.85
	産業系施設	産業系施設	牧場	3	21	6,232.13
			その他産業系施設	2	3	1,365.19
	学校教育系施設	学校	小学校	5	19	31,750.00
			中学校	4	21	32,963.00
			その他教育施設	1	5	1,346.00
	子育て支援施設	幼保・こども園	給食センター	1	2	2,069.00
			幼稚園	1	2	698.00
			保育所	10	12	6,867.14
	保健・福祉施設	高齢福祉施設	放課後児童クラブ	2	5	383.00
			生きがいセンター	1	2	861.00
			高齢者健康交流センター	2	2	730.22
	行政系施設	高年齢福祉施設等	その他福祉施設等	1	6	5,165.00
			庁舎等	2	5	6,839.65
			消防施設	1	1	844.95
			消防施設	16	17	1,346.45
	公営住宅	公営住宅	防災備蓄倉庫	1	1	280.79
			市営住宅	9	29	12,484.94
公園	公園	公園	21	21	450.93	
		公園	21	21	450.93	
供給処理施設	供給処理施設	浄化処理施設	5	5	3,097.81	
		ゴミ処理施設	2	8	1,150.00	
その他	その他	駐車場、駐輪場	2	2	572.34	
		斎場	1	2	991.00	
		その他	8	9	2,783.36	
計				145	291	164,437.72

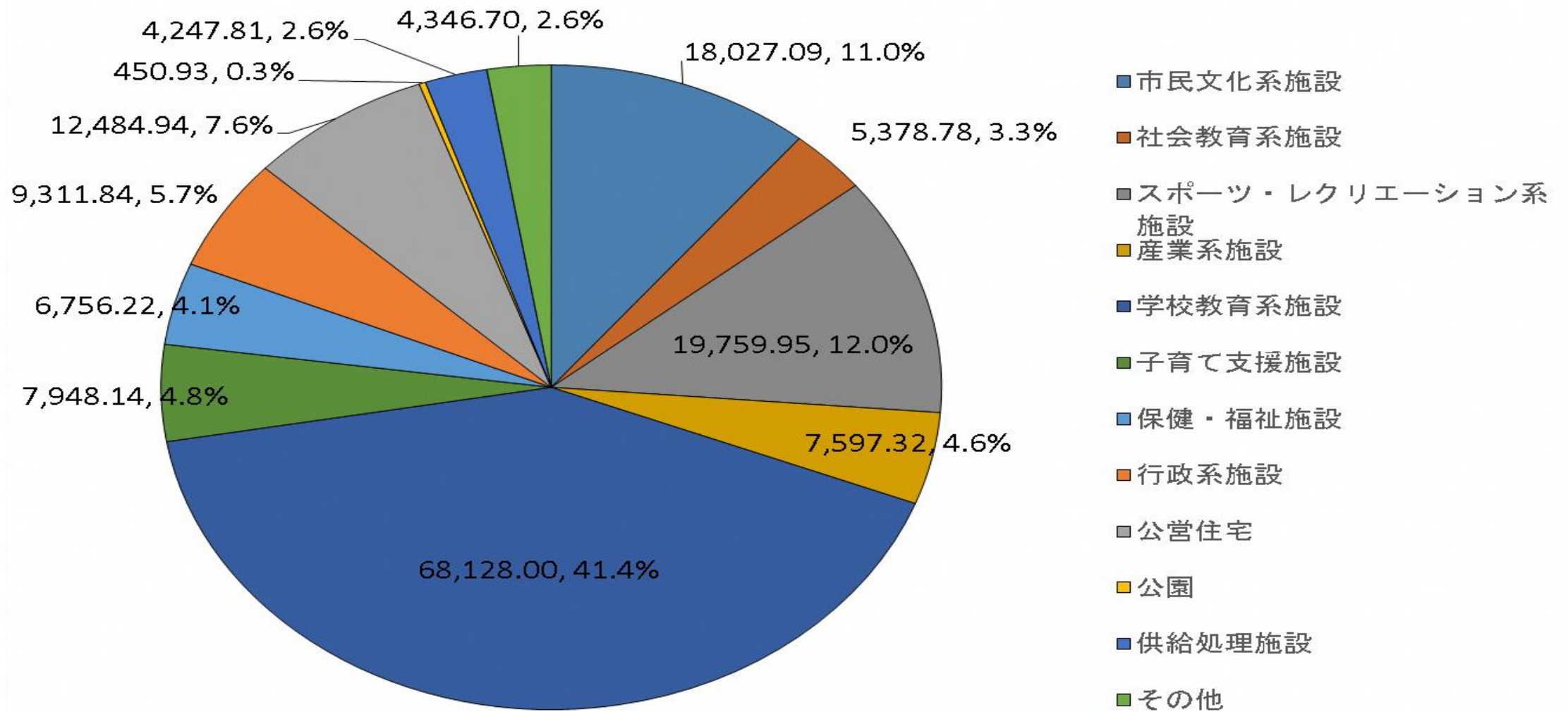
3.分類別施設数



4.施設数の割合

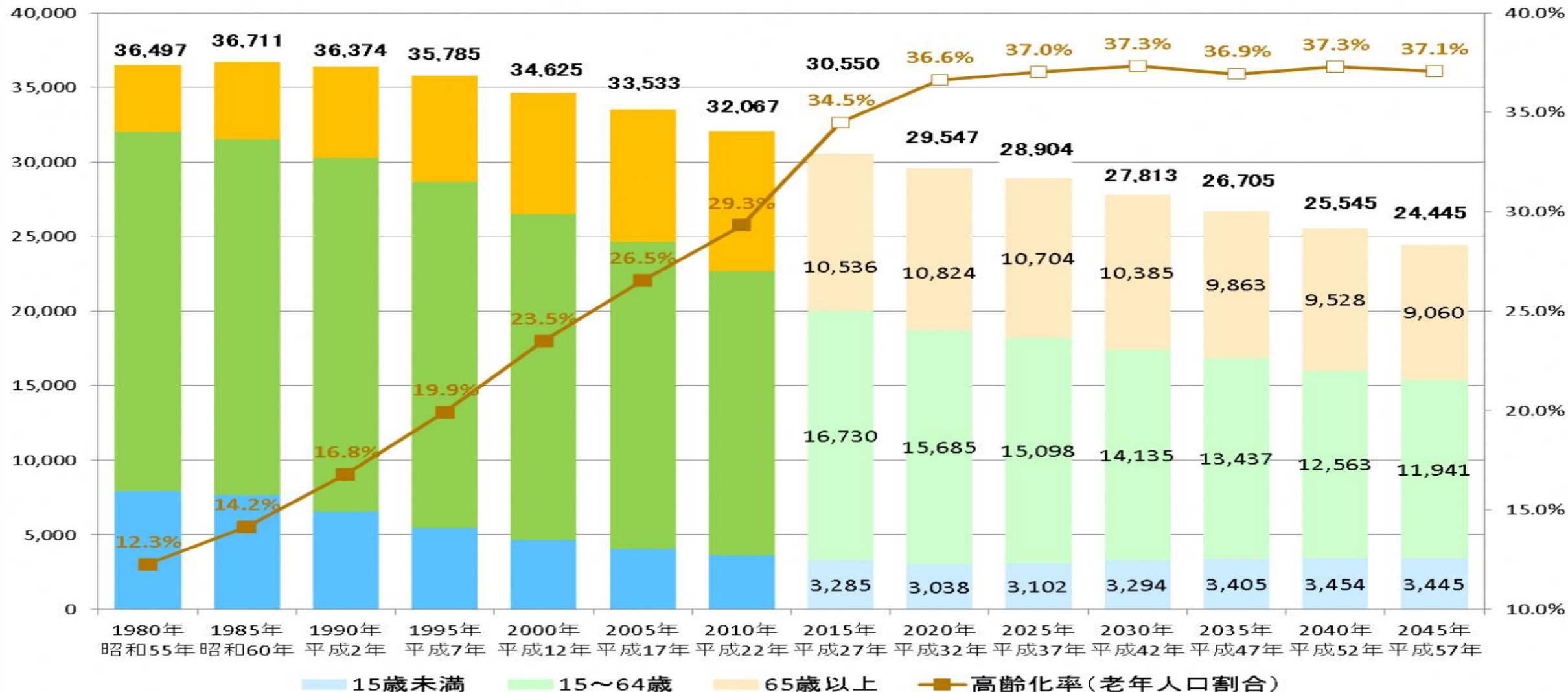


5.延床面積の割合



大分類別の延床面積の割合をみると、「学校教育系施設」の割合が41.4%と最も多く、次いで「スポーツ・レクリエーション系施設」が12.0%となっています。

6.小矢部市の人口動態

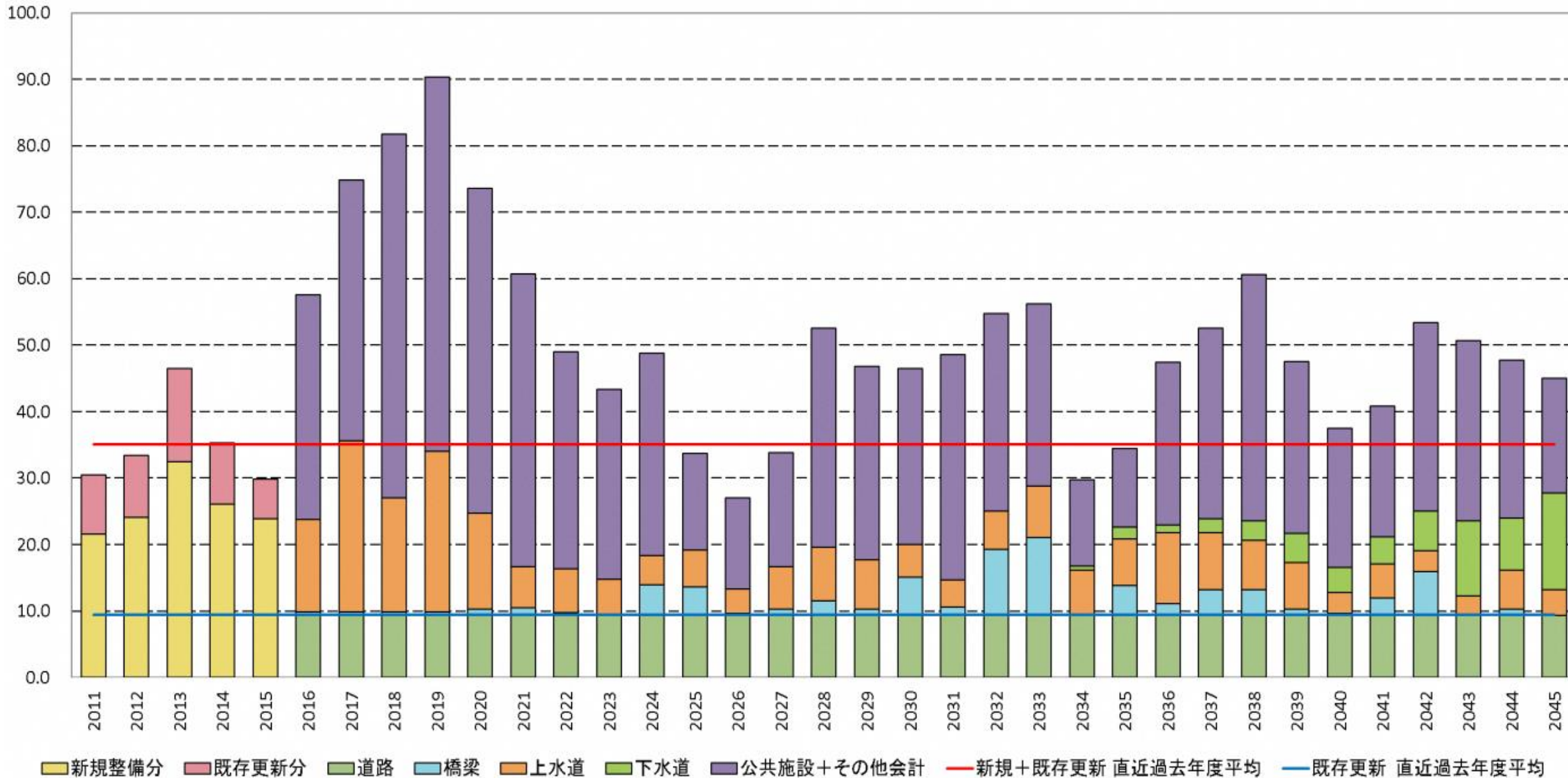


※外国人の人口を含みます。

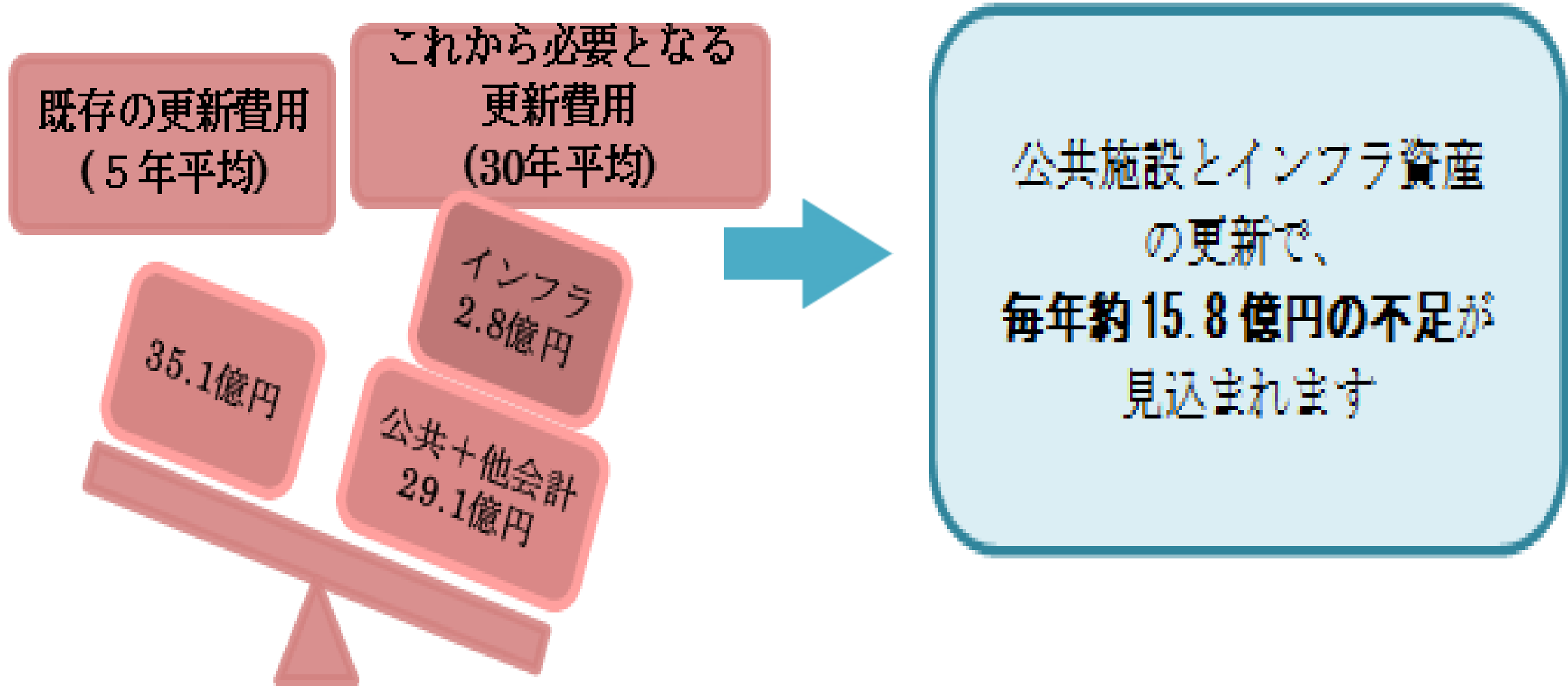
※平成27年(2015年)から平成57年(2045年)までは小矢部市人口ビジョン(H27.10)の独自推計3(アウトレットや企業誘致の効果反映型)の数値

7.公共施設とインフラ資産の更新費用試算

(億円)

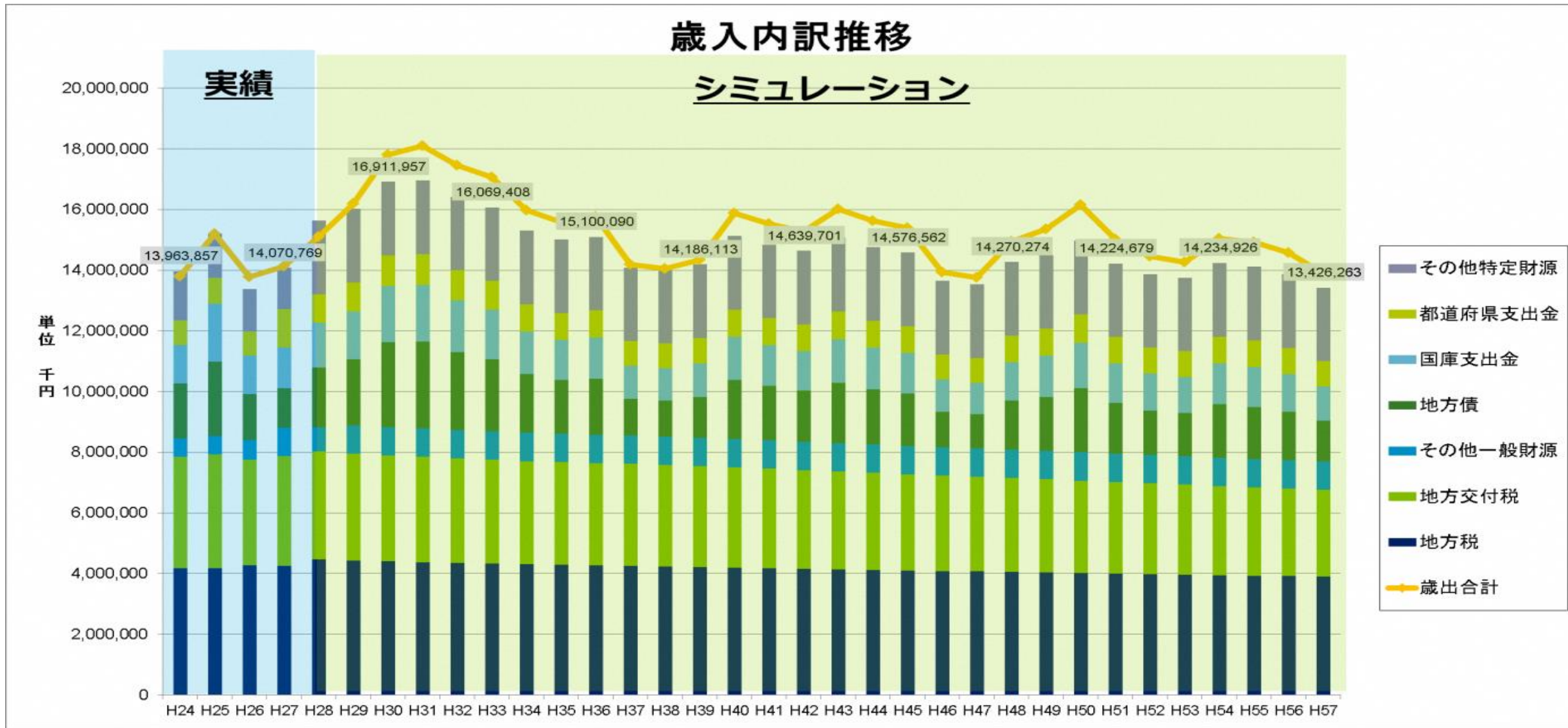


8. 1年あたりの公共施設とインフラ資産の更新費用試算



過去5年間(平成23年度(2011年度)~27年度(2015年度))の公共施設等に必要となった投資的経費は、年平均35.1億円ですので、現状の約1.5倍の費用が必要となる試算となります。

歳入の財政推計



歳入については、今後は人口減少やそれに伴う交付税の減額などにより、歳入は減少していくことが見込まれます。

9. 議会検討委員会集計表

公共施設等総合管理計画議会検討委員会集計表

施設数	議会方向性	敷地面積 (m2)	延床面積 (m2)	歳出H27 (千円)	歳入H27 (千円)	削減延床面積 (m2)	備 考
30	廃止	277,473.27	13,694.39	51,123	7,514	13,694.39	
8	統廃合	277,244.00	50,929.69	84,253	0	32,895.69	50,929-10,781(石動中)-7,253(津沢小)
3	民間移管	47,168.00	3,319.00	38,665	39,909	3,319.00	
1	市民移管	5,244.34	319.85	11,759	0	319.85	
1	現状維持、縮小・廃止	128,426.40	10,479.00	174,412	48,308	2,132.00	クロスランドおやべタワー側施設
57	現状維持	734,621.55	53,518.75	735,248	502,966		
31	類似機能共有化	39,862.38	8,619.63	39,509	271		
11	改築	36,584.27	7,478.06	193,749	45,141		
2	多機能化	3,276.00	1,495.02	7,538	1,698		
1	一部機能移転	6,218.00	5,165.00	63,623	15,215		
1	機能移転	799.00	667.46	8,569	0		
1	廃止、新施設 (類似機能共有化)	7,435.40	2,471.00	19,270	1,828		
1	庁舎移転、現庁舎廃止	6,205.00	5,358.00	45,329	246		
合計	148	1,570,557.61	163,514.85	1,473,047	663,096	52,360.93	
					削減率	0.32	

10.市議会から市長へ意見書

小矢部市公共施設等総合管理計画に関する意見書

小矢部市公共施設等総合管理計画に関し、小矢部市議会は議員15名で組織する「小矢部市公共施設等総合管理計画議会検討委員会」を設置し、その意見を集約し、取りまとめたところである。市当局にあつては、同管理計画の策定にあたり、本意見書を十分勘案されるよう、提言する。

平成 29 年 2 月 9 日

小矢部市議会議長 中西 正 史

施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

「管理に関する基本的な考え方」 議会意見

現 148 施設の更新時期を迎える状況の中で、本市における財政は依然として厳しい状況にある。また、人口減少により今後の公共施設等の利用状況が変化していくことから、施設全体の最適化を図る必要がある。

このことから、市議会として施設全体の検討を行い、次のとおり提言する。

I 公共施設等

1 集会施設

公民館は、最低限の補修を行い、耐用年数を考慮し統廃合を検討すること。また、近隣の空き施設に移転することも検討すること。

2 文化施設

クロスランドおやべについては、分散している機能をホール側に集約し、タワー側の施設の縮小及び廃止を検討すること。また、タワーについては、将来的に民間移管も視野にいれ、今後の利活用について検討すること。

3 図書館

おとぎの館は、新図書館へ機能を集約させ、市の分庁舎として子ども家庭支援センターやこども課等の児童福祉機能を集約させること。

4 博物館

関連施設との統合及び管理体制の見直しを図るとともに、受益者負担の原則から少額であっても使用料等の徴収を検討すること。

5 スポーツ施設

管理を的確に行い、長寿命化を図るとともに、スポーツ振興の拠点施設として市民が使いやすく、親しまれる施設運営を目指すこと。

6 レクリエーション・観光施設

サイクリングターミナル及び千羽平野外活動センターは、指定管理期間終了後に民間移管することとし、岩尾滝くつろぎ交流館は市民移管（地元管理）すること。

久利須野外緑地広場は、指定管理期間終了後に民間移管または廃止すること。

倶利伽羅源平の郷埴生口は、今後とも利用者増を目指すとともに、耐用年数経過後、施設の規模やあり方について検討すること。

道の駅のドッグラン施設は、有料化を検討すること。

7 産業系施設

商業インキュベータは、設置目的が十分に果たされていないことから、その機能を廃止し、津沢コミュニティプラザの付帯施設として利便性を高め、更なる利用者の拡大を図ること。

農村環境改善センターは、利用規定を見直すとともに多機能化を図り、利用者の利便性を高めること。

森林総合管理センターは、耐用年数経過後、廃止または民間移管すること。

稲葉山牧野は、関連施設の集約化を図り、経営改善に努めること。

8 学校

少人数学級の対応を検討すること。

今後、小学校2校、中学校4校の大規模改修が予定されているが、児童数の減少を鑑み、小学校は3校、中学校は1校に統合すること。

9 その他教育施設

学校給食センターは、早期の改築が必要ではあるが、施設の場所は現位置にこだわらず小中学校の統廃合の状況を考慮すること。

10 幼保・こども園

石動きらりこども園は、大谷学校区及び蟹谷学校区統合こども園事業終了後改築すること。なお、建設場所については、関係者と十分協議を行うこと。

埴生保育所は、現状維持とするが、民間移管も視野にいれ、今後のあり方を検討すること。

水島保育所は、廃止を視野にいれ、今後のあり方を検討すること。

11 幼児・児童施設

管理を的確に行うこと。

12 高齢福祉施設

高齢者健康交流センター（つぎわランド）は、多機能化を図り利用者の増加を図ること。

13 その他福祉施設等

総合保健福祉センターは、市福祉関係事務の窓口が手狭になっていることから、社会福祉協議会の移転も視野にいれ、センター周辺施設のあり方の見直しを行い、児童・社会福祉行政の拠点施設としての機能の充実を図ること。

1 4 庁舎等

本庁舎は、耐震化・同敷地での新築・別敷地での新築の3案以外に、統廃合により生じた空き施設に移転する案も含めて検討すること。

1 5 消防施設

消防施設は、防災拠点の位置づけを明確にするとともに、防災体制の充実を図り、小矢部市全体での適正配置を検討すること。

1 6 公営住宅

津沢第1住宅、津沢第2住宅及び矢水町第2住宅は、老朽化が著しく、建物自体が危険であり、居住者の安全を確保するという面からも、代替住居を確保したうえで速やかに廃止すること。

その他の公営住宅は、的確な修繕を実施し、施設の長寿命化を図るとともに、空室対策を講じること。

1 7 公園

城山公園管理棟は、廃止すること。

使い勝手が悪く老朽化の激しいトイレについては、廃止すること。

その他のトイレについては、機能向上及び適正配置に努めるとともに、管理を的確に行い施設の長寿命化を図ること。

1 8 供給処理施設

3カ所の汚水処理施設及び2カ所の水処理施設は、ストックマネジメント計画により長寿命化を図り的確に管理すること。

1 9 その他

林業構造センター（旧建設保管倉庫）、建設木造倉庫等は、倉庫のあり方を検討したうえで統廃合を図ること。

II 公営企業等

1 公営企業等の公共施設

上下水道については、隣接市との接続を実施すること。

III インフラ

1 道路

アセットマネジメントに基づいた計画的な維持管理・補修を行うこと。

2 橋りょう

アセットマネジメントに基づいた計画的な維持管理・補修を行うこと。

11.議会検討委員会の集計表

公共施設等総合管理計画議会検討委員会集計表

施設数	議会方向性	敷地面積 (m2)	延床面積 (m2)	歳出H27 (千円)	歳入H27 (千円)	削減延床面積 (m2)	備考
30	廃止	277,473.27	13,694.39	51,123	7,514	13,694.39	
8	統廃合	277,244.00	50,929.69	84,253	0	32,895.69	50,929-10,781(石動中)-7,253(津沢小)
3	民間移管	47,168.00	3,319.00	38,665	39,909	3,319.00	
1	市民移管	5,244.34	319.85	11,759	0	319.85	
1	現状維持、縮小・廃止	128,426.40	10,479.00	174,412	48,308	2,132.00	クロスランドおやべタワー側施設
57	現状維持	734,621.55	53,518.75	735,248	502,966		
31	類似機能共有化	39,862.38	8,619.63	39,509	271		
11	改築	36,584.27	7,478.06	193,749	45,141		
2	多機能化	3,276.00	1,495.02	7,538	1,698		
1	一部機能移転	6,218.00	5,165.00	63,623	15,215		
1	機能移転	799.00	667.46	8,569	0		
1	廃止、新施設 (類似機能共有化)	7,435.40	2,471.00	19,270	1,828		
1	庁舎移転、現庁舎廃止	6,205.00	5,358.00	45,329	246		
合計	148	1,570,557.61	163,514.85	1,473,047	663,096	52,360.93	
					削減率	0.32	

交通対策特別委員会特別委員会

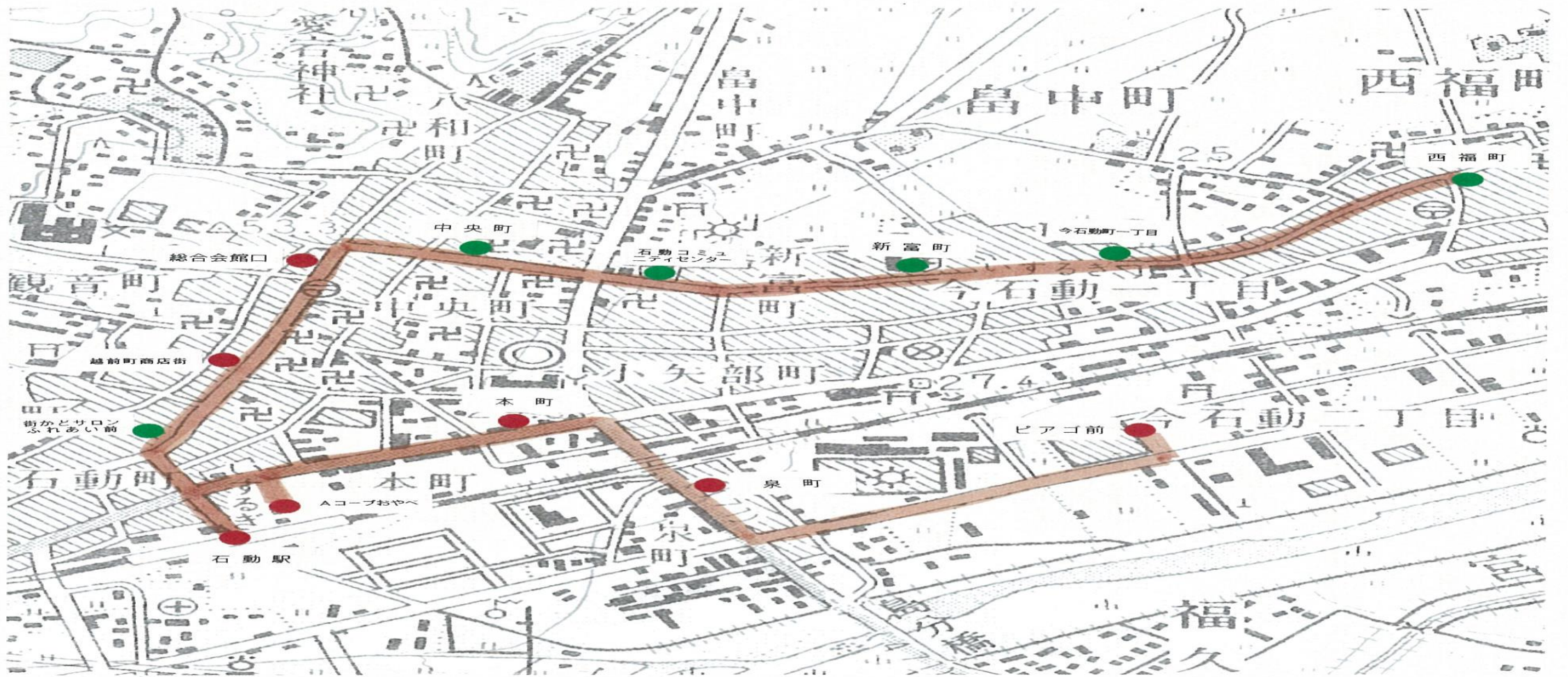
小 矢 部 市 議 会



交通対策特別委員会設置について

当委員会は、現在、様々な課題を抱えている市内の交通対策について議論を深めるため、3月23日に設置しました。

来年度には石動駅の南北自由通路の供用が開始される予定であり、それに伴い、市内の交通の流れや交通体系の変化が予想されているところであります。このような状況の中、駅周辺をはじめとした市内全体の交通に関する課題の洗い出しを行うとともに、その改善に向けて、現在、議論を進めているところです。



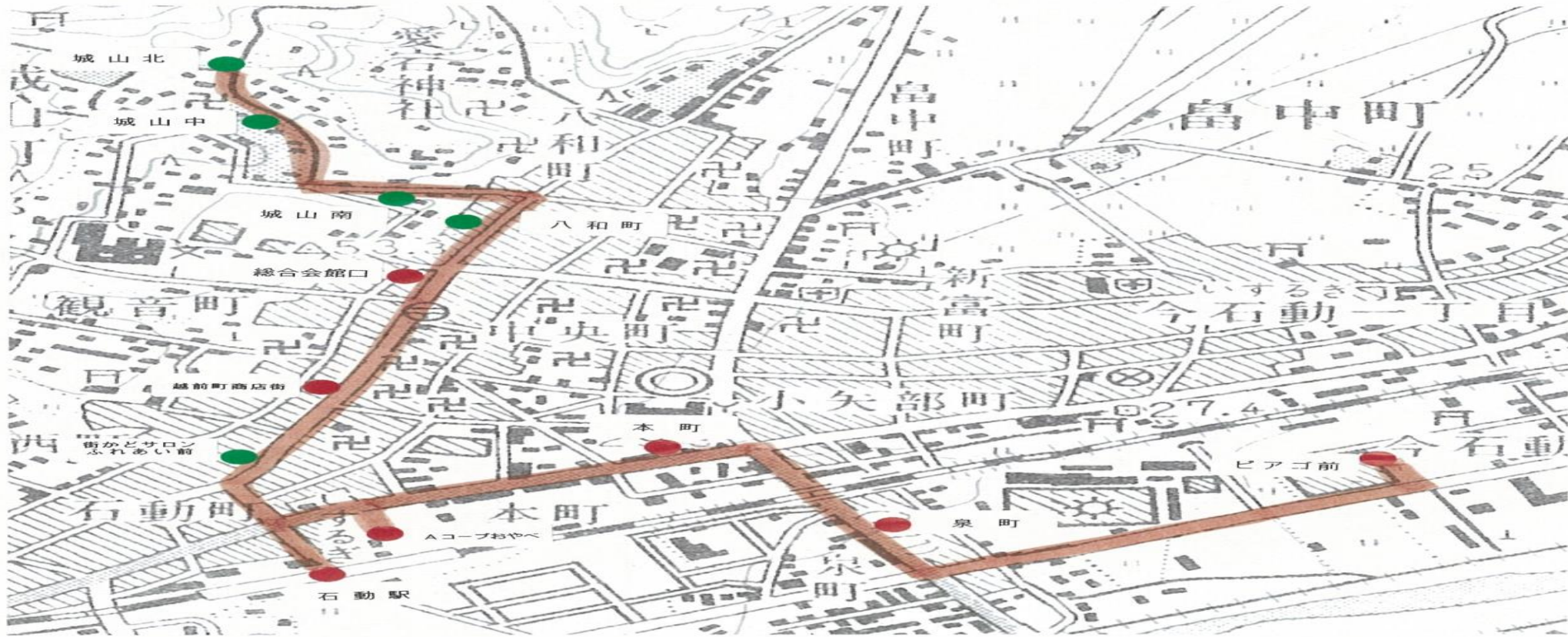
石動駅方面

バス停名	第1便	第3便	第5便	第7便
西福町	7:50	9:50	13:00	14:00
今石動町一丁目	7:51	9:51	13:01	14:01
新富町	7:52	9:52	13:02	14:02
石動コミュニティセンター	7:52	9:52	13:02	14:02
中央町	7:53	9:53	13:03	14:03
総合会館口	7:54	9:54	13:04	14:04
越前町商店街	7:55	9:55	13:05	14:05
街かどサロンふれあい前	7:56	9:56	13:06	14:06
石動駅	7:57	9:57	13:07	14:07
Aコープおやべ	-	9:59	13:09	14:09
本町	-	10:00	13:10	14:10

西福町方面

バス停名	第2便	第4便	第6便	第8便
ピアゴ前	10:30	11:30	14:50	15:50
泉町	10:32	11:32	14:52	15:52
本町	10:33	11:33	14:53	15:53
Aコープおやべ	10:35	11:35	14:55	15:55
石動駅	10:37	11:37	14:57	15:57
街かどサロンふれあい前	10:38	11:38	14:58	15:58
越前町商店街	10:39	11:39	14:59	15:59
総合会館口	10:40	11:40	15:00	16:00
中央町	10:41	11:41	15:01	16:01
石動コミュニティセンター	10:42	11:42	15:02	16:02
新富町	10:42	11:42	15:02	16:02

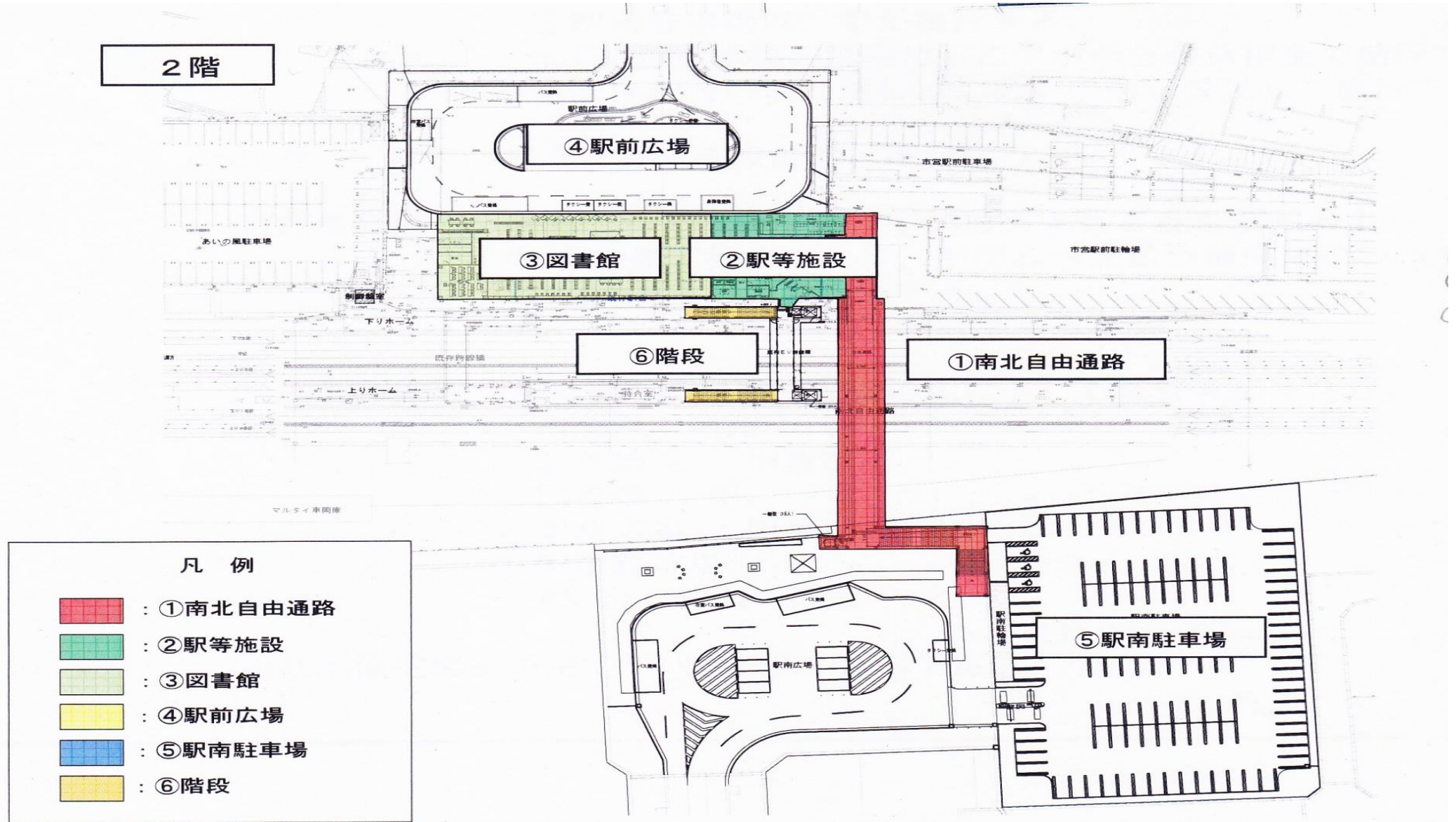
城山線 路線図及び運行ダイヤ



石動駅方面				
バス停名	第1便	第3便	第5便	第7便
城山北	8:10	10:10	13:30	14:30
城山中	8:11	10:11	13:31	14:31
城山南	8:12	10:12	13:32	14:32
八和町	8:12	10:12	13:32	14:32
総合会館口	8:13	10:13	13:33	14:33
越前町商店街	8:14	10:14	13:34	14:34
街かどサロンふれあい前	8:15	10:15	13:35	14:35
石動駅	8:16	10:16	13:36	14:36
Aコープおやべ	-	10:18	13:38	14:38
本町	-	10:19	13:39	14:39
泉町	-	10:20	13:40	14:40
ピアゴ前	-	10:23	13:43	14:43

城山方面				
バス停名	第2便	第4便	第6便	第8便
ピアゴ前	11:10	12:00	15:30	16:40
泉町	11:12	12:02	15:32	16:42
本町	11:13	12:03	15:33	16:43
Aコープおやべ	11:15	12:05	15:35	16:45
石動駅	11:17	12:07	15:37	16:47
街かどサロンふれあい前	11:18	12:08	15:38	16:48
越前町商店街	11:19	12:09	15:39	16:49
総合会館口	11:20	12:10	15:40	16:50
八和町	11:21	12:11	15:41	16:51
城山南	11:22	12:12	15:42	16:52
城山中	11:22	12:12	15:42	16:52
城山北	11:23	12:13	15:43	16:53

石動駅南北自由通路と駅南広場・駐車場整備予定図

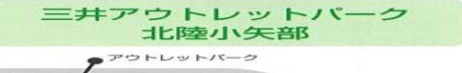
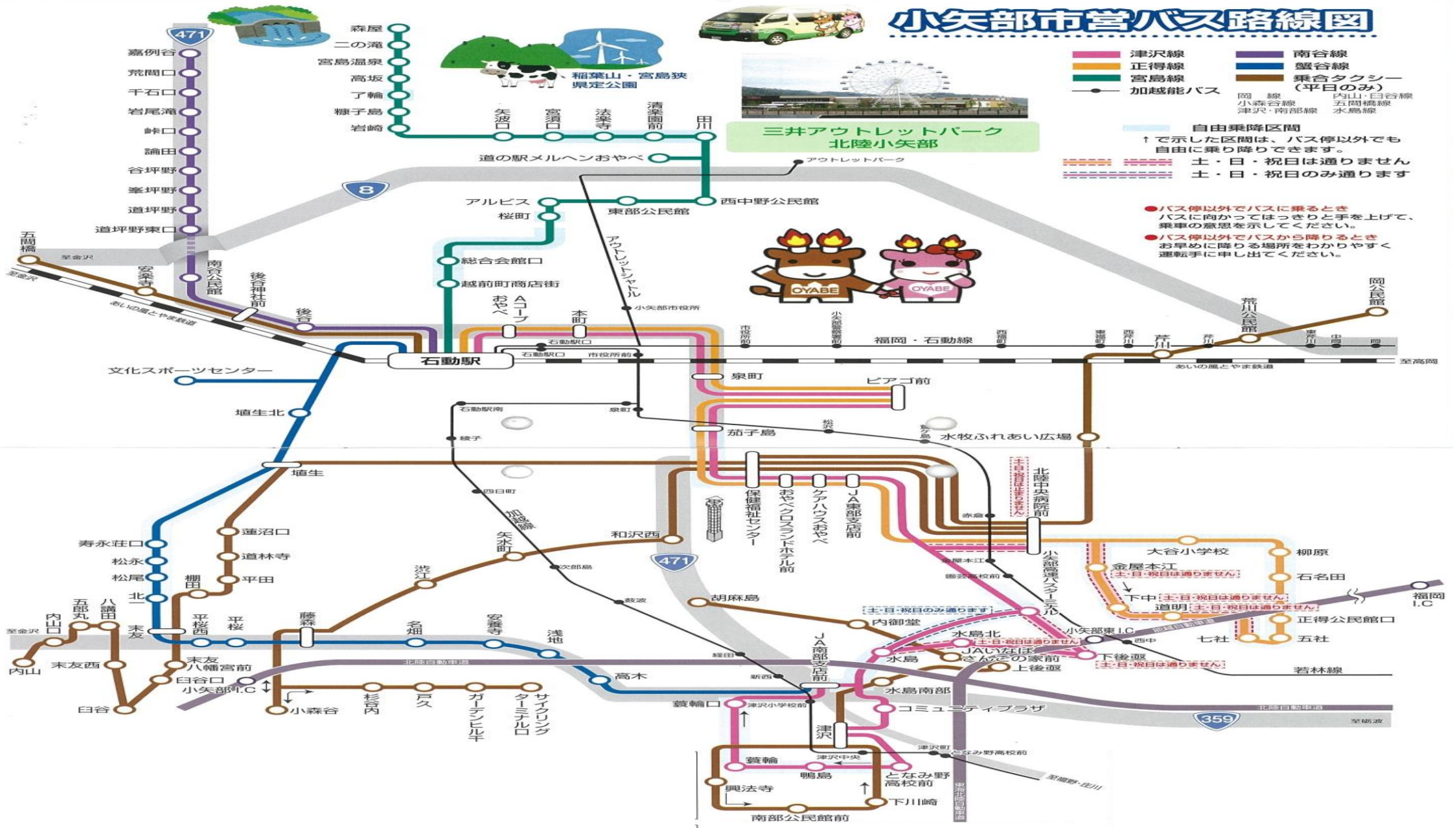


小矢部市営バス路線図

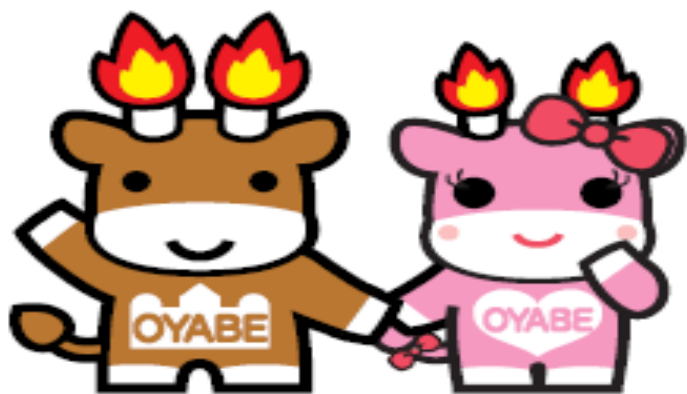
- 津沢線
 - 正得線
 - 宮島線
 - 加越能バス
 - 南谷線
 - 蟹谷線
 - 乗合タクシー (平日のみ)
- 岡線
 小森谷線
 津沢・南部線
 内山・白谷線
 五間橋線
 水島線

自由乗降区間
 ↑で示した区間は、バス停以外でも自由に乗り降りできます。
 土・日・祝日は通りません
 土・日・祝日のみ通ります

- バス停以外でバスに乗るとき
バスに向かってはつきりと手を上げて、乗車の意思を示してください。
- バス停以外でバスから降りるとき
お早めに降りる場所をわかりやすく運転手に申し出てください。



質疑応答・意見交換



閉会あいさつ

